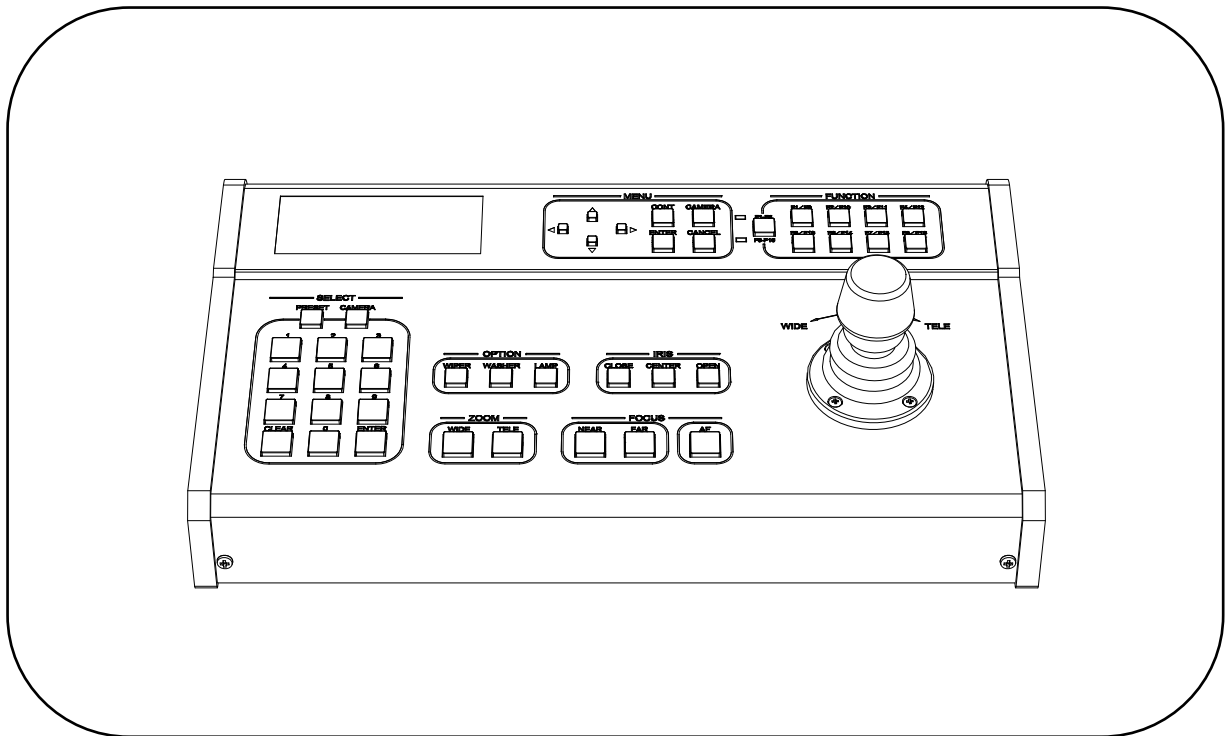


MIKAMI

システムコントローラ

取扱説明書

PTC-032CB



このたびは、システムコントローラお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
正しくご使用いただくために、この取扱説明書をお読みのうえ、正しくお使いください。
特に、「安全上のご注意」(P1～P3)はご使用前に必ずお読みいただき安全にお使いください。
ご使用になった後は、大切に保管し必要なときにお読みください。

安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお読みください

ご使用前にこの「安全上のご注意」および「取扱説明書」をよくお読みください。
この内容は、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本機を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

絵記号について

その表示と図記号は、次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡又は重症を負う可能性が想定されることを示しています



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、または物的損害の発生が想定される内容を示しています

絵記号の例



△記号は、注意(警告を含む)を促す内容を表示しています。

図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。



⊘記号は、禁止の行為であることを示しています。

図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています



●記号は、必ず守ってほしい行為を示しています。

図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています

警告

- 使用中に異臭や煙の発生などの異常が起きたときは、すぐに電源を切ってください。
火災、感電の原因となります。



- コントローラーは巡回カメラを遠隔操作により動作させますので、巡回カメラ周辺の安全を確保してください。
急な動作により転落などの重大な人身事故となります。



- 製品の分解や改造、追加工をしないでください。
機器の破損、火災、感電などの原因となります。



- 指示された電源以外は、使用しないでください。
火災、感電の原因となります。



- 雷が鳴り出したら機器ケーブルなどに触れないでください。
火災、感電の原因となります。



- ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。
機器が落下したり、転倒したりして怪我の原因となります。



- 電源コードに重いものをのせたり、熱器具を近づけたりしないでください。
また電源コードを加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。
火災、感電の原因となります。



- 水気の多い場所では、使用しないでください。
火災、感電の原因となります。



⚠️ 注意

■ 屋内機器は、直接日光のあたる所や温度の高い所に設置しないでください。
内部温度が上がり、火災、感電の原因となることがあります。



■ コネクタやプラグを抜くときは、ケーブルをつかんで抜かないでください
必ずコネクタやプラグを持って抜いてください。
接触不良により火災、感電の原因となります。



■ 製品をホコリやゴミの多い環境で使用する場合は、常に清掃を心掛けてください。
機器類にホコリやゴミがたまり、火災、感電の原因となります。



■ 梱包材は安全な方法で処分してください。
不用意に燃やしたりしますと黒煙が発生して環境を害したり、ケガや窒息し
たりする危険があります。



■ 安全に使用するために機器類は、定期的に点検を行ってください。
ケーブルの劣化、腐食による浸水、漏など火災の原因となります。



■ 可燃物や金属製品、液体などが製品内部に入った場合は、すぐに電源を切っ
てください。
そのまま使用しますと、火災、感電の原因となります。



■ 接続ケーブルは、足が引っ掛からないように処置を行ってください。
ケーブルでつまずきケガや火災、感電の原因となります。



■ 設置工事は専門知識のある工事関係者又は、所定のサービスマン以外
の方は、作業をしないでください。
火災、感電の原因となります。



目次

安全上のご注意	1
目次	4
はじめに	
本誌の取り扱いについて	8
使用上のご注意	8
本機の特徴	8
付属品確認	8
使用できる機能について	8
各部の名称と働き	
各部の名称 (パネル面)	9
各部の働き (パネル面)	9
各部の名称 (背面)	10
各部の働き (背面)	10
背面スイッチ設定	
DSW1の設定	11
RSW1の設定	11
機器の接続	
システム接続	12
ACアダプタの接続	13
RS-485ラインの接続 (旋回カメラとの接続)	13
カメラセレクト信号ラインの接続 (ビデオスイッチャー等との接続)	14
RS-232C信号ラインの接続 (パソコン等との接続)	14
コントローラ複数台接続	15
取扱説明書の表記説明	16
電源投入から操作までの流れ	
電源投入	17
液晶メニュー基本操作方法	
通常画面	18
液晶画面基本操作	19
旋回カメラ選択	
旋回カメラ選択	20
旋回カメラマニュアル操作	
ジョイスティックマニュアル操作	21
ズームマニュアル操作	22
アイリス操作	22
マニュアル動作速度設定	
マニュアル動作速度設定	23
旋回カメラの機能操作	
OPTION機能操作	24
照明器投光量調整方法	24
ファンクション機能	
ファンクション機能	25
F1-F8 F9-F16の切替方法	25
ファンクションキーデフォルト設定	25
プリセット移動	
プリセット移動	26
プリセットメモリー	
プリセットメモリー	27
カメラメニュー	
OSD (カメラメニュー) 操作	28

コントロールメニュー操作	
メニュー操作概要	29
メニュー設定時の使用キー	29
メニュー画面呼び出し	29
液晶メニュー階層表	30
旋回カメラ制御	
旋回カメラ制御	33
旋回カメラ制御画面呼び出し	33
オートパンの実行	34
シーケンシャルの実行	34
ランダムの実行	34
トレースの実行	35
動作停止	35
カメラ電源ON/OFFの実行	35
デフロスト制御	36
アラームON/OFFの実行	36
エクステンダーON/OFFの実行	37
カメラ制御	
カメラ制御	38
カメラ制御画面の呼び出し	38
シャッタースピード設定	38
ホワイトバランスの設定	39
逆光測定	39
デジタルズームの設定	39
ゲイン	40
昼夜/モードの設定	40
カメラモード	40
状態取得	
状態取得概要	41
状態取得操作画面の表示	41
動作情報の取得	42
アラーム情報の取得	42
現在位置情報	43
リミット情報	43
映像情報	44
ファンクション情報	44
固定カメラリスト情報	45
メンテナンス情報	45
ビデオスイッチャー制御	
ビデオスイッチャー画面の呼び出し	46
ライン切替 (VSF シリーズ)	47
シーケンス (VSF シリーズ)	47
分割画面切替及び出力切替 (MV-40F)	48
日付、時間の設定	
日付、時間の設定	49
設定	
設定概要	50
設定画面の呼び出し	50
パスワードの確認	50

システムコントローラ（本機）の設定	
システムコントローラの設定	5 1
システムコントローラ設定画面	5 1
ファンクションキー機能割り当て	
ファンクションキーの設定	5 2
カメラ、プリセット移動同時選択割り当て	5 2
カメラ選択割り当て	5 3
プリセット割り当て	5 3
プリセットメモリー割り当て	5 4
シーケンス割り当て	5 4
ランダム割り当て	5 5
ビデオスイッチャーの割り当て	5 5
ビデオスイッチャー ライン切替割り当て（V S Fシリーズ）	5 6
ビデオスイッチャー シーケンス割り当て（V S Fシリーズ）	5 7
ビデオスイッチャー 画面分割割り当て（M V - 4 0 F）	5 8
その他の機能割り当て	5 9
外部制御機器の設定	
外部制御	6 0
ビデオスイッチャーの設定	
ビデオスイッチャーの設定	6 1
固定カメラの設定/解除	
固定カメラの設定/解除	6 2
パスワードの設定	
パスワードの変更	6 3
パスワード有効/無効	6 3
ブザーの設定	
ブザーの設定	6 4
カメラメニュー有効/無効の設定	
カメラメニュー有効/無効の設定	6 5
プリセットメモリー有効/無効の設定	
プリセットメモリー有効/無効の設定	6 6
旋回カメラの動作設定	
旋回カメラの動作設定画面の呼び出し	6 7
オートパン	6 8
ルート設定	6 8
シーケンス動作設定	6 9
ランダム動作設定	6 9
トレースの設定	
トレースの記憶	7 0
トレース停止時間	7 0
プライバシーマスク	
プライバシーマスク ON/OFF	7 1
プライバシーマスク設定クリア	7 1
プライバシーマスク編集	7 2
プリセットデジタルズームの設定	
プリセットデジタルズームの設定	7 3
旋回範囲設定	
リミット位置設定	7 4
リミット設定	7 5
リミット設定クリア	7 6

リセット	
旋回カメラ初期化	77
メモリークリア	77
機能対応表	78
記憶一覧	79
製品仕様	80

はじめに

■ 本誌の取り扱いについて

本誌にはパスワードや設定変更に関する内容が記載されています。操作内容を制限する必要がある場合や設定内容の変更を禁止する必要がある場合には本誌の取り扱いには十分注意してください。

■ 使用上のご注意

本機単体では、雷サージ侵入に対する保護機能がありません。落雷等、サージによる災害を被る可能性が考えられる場合は、RS-485 信号ラインや電源ラインに雷サージ侵入に対する保護装置を取り付けてください。RS-485 信号ラインからの雷サージ侵入に対して保護装置が必要な場合、弊社にお問い合わせください。

《注意》

雷サージ侵入による故障は、保証期間内でも有償にて修理となります。

■ 本機の特徴

- ・ アナログジョイスティックによりマニュアル操作の操作性が向上しました。
- ・ 液晶メニューの搭載により詳細設定をコントローラのみで行うことが可能です。
- ・ ファンクションキーの採用により各種機能がボタン一つで実行できます。
- ・ 32台の旋回台が接続可能です。多くの旋回カメラを本機1台で制御できます。
- ・ コントローラの3台接続が可能です。システムを複数コントローラで操作できます。
- ・ ビデオスイッチャーを接続することが可能です。またビデオスイッチャーを接続することで固定カメラを選択することも可能となります。

■ 付属品の確認

ご使用前に次の構成品がそろっているかご確認ください。

システムコントローラ本体	1
A Cアダプタ	1
基本操作ガイド	1
取扱説明書（本誌）	1
パッキングケース	1

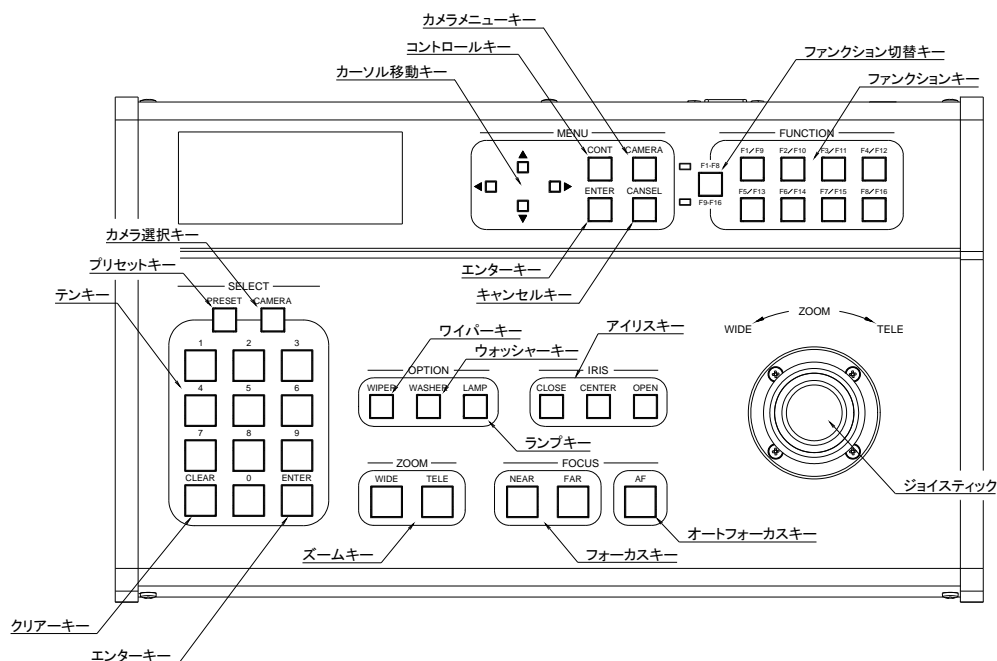
■ 使用できる機能について

本機は接続する旋回カメラにより操作ができる項目、モード、値などが異なります。詳細は旋回カメラの取扱説明書を参照してください。対応していない操作した場合、「ピピッ」の警告音が鳴り旋回カメラは動作または設定を完了しません。

旋回カメラによる制御項目は機能対応表を参照してください。

各部の名称と働き

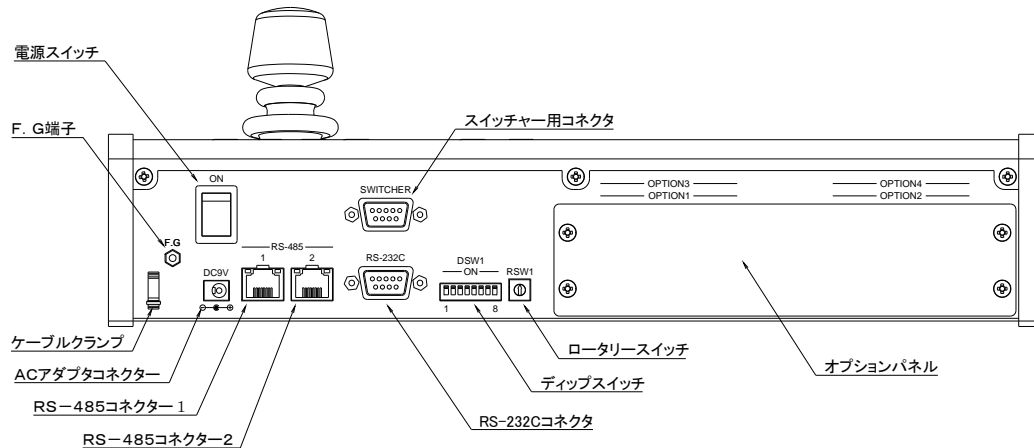
■ 各部の名称（パネル面）



■ 各部の働き（パネル面）

- | | |
|-------------|-----------------------------------|
| コントロールキー | 液晶メニュー画面を呼び出します。 |
| カメラメニューキー | モニター上にOSD(カメラ設定メニュー)を表示します。 |
| エンターキー | 各メニュー操作の決定時に使用します。 |
| キャンセルキー | 液晶メニュー画面を通常画面に戻します。 |
| カーソル移動キー | メニュー画面のカーソル操作やマニュアル動作速度変更時に使用します。 |
| ファンクション切替キー | ファンクションキーのF1-F8、F9-F16を切り替えます。 |
| ファンクションキー | ファンクション機能を実行します。 |
| プリセットキー | プリセット移動操作画面を呼び出します。 |
| カメラ選択キー | 旋回カメラのアドレス選択画面を呼び出します。 |
| テンキー | 各メニュー画面操作時に数値入力で使用します。 |
| クリアキー | テンキー入力時に数字を一文字削除します。 |
| ワイパーキー | 旋回カメラのワイパー動作を行います。 |
| ウォッシャーキー | 旋回カメラのウォッシャー動作を行います。 |
| ランプキー | 旋回カメラのランプON/OFF操作を行います。 |
| アイリスキー | 旋回カメラのアイリス操作を行います。 |
| ズームキー | 旋回カメラのズーム操作を行います。 |
| フォーカスキー | 旋回カメラのフォーカス操作を行います。 |
| オートフォーカスキー | 旋回カメラのオートフォーカス操作を行います。 |
| ジョイスティック | 旋回カメラのパン、チルト、ズームの操作を行います。 |

■ 各部の名称（背面）



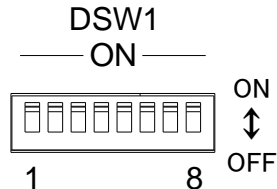
■ 各部の働き（背面）

- | | | |
|-------------|-------|----------------------------|
| 電源スイッチ | ————— | 本機の電源をON/OFFします。 |
| F. G端子 | ————— | アースへ接続する際に使用します。 |
| ケーブルランプ | ————— | ACアダプタのケーブルを固定します。 |
| オプションパネル | ————— | オプション搭載時に取り外します。 |
| ACアダプタコネクタ | ————— | ACアダプタを接続します。 |
| RS485コネクタ1 | ————— | 一体型回転カメラ又はコントローラを接続します。 |
| RS485コネクタ2 | ————— | 一体型回転カメラ又はコントローラを接続します。 |
| スイッチャーコネクタ | ————— | 朋栄製ビデオスイッチャーを接続します。 |
| RS-232Cコネクタ | ————— | PC等を接続し外部（RS-232C）制御を行います。 |
| ディップスイッチ | ————— | 本機の設定を行います。 |
| ロータリースイッチ | ————— | 本機の設定を行います。 |

背面スイッチの設定

■ DSW1の設定

本機背面のDSW1でモード設定、終端抵抗などを切り替えます。



		ON(上)	OFF(下)	出荷時
1	コントローラ設定	スレーブ	マスター	OFF
2	ビデオスイッチャー	MV-40F	VSF シリーズ ※	OFF
3	未使用			OFF
4	設定用	ON固定		ON
5	設定用	OFF固定		OFF
6	RS-485 終端抵抗	ON	OFF	ON
7	設定用	ON固定		ON
8		ON固定		ON

※朋栄製 VSF-1616,VSF200 シリーズ、VSF300 シリーズに対応

■ RSW1の設定

コントローラ複数台接続の設定に使用します。

DSW1-1でスレーブに設定されたコントローラとマスターに設定されたコントローラで設定の内容が異なります。



【単体で使用】

複数台接続せずにコントローラを1台で使用する場合はDSW1-1を「OFF:マスター」、RSW1を「0」に設定してください。

【マスター機の設定】

接続するスレーブ機の台数を設定します。スレーブ機が1台の場合は「1」に2台の場合は「2」に設定します。スレーブ機は1～2の最大2台まで接続できます。

【スレーブ機の設定】

スレーブ機にアドレスを割り当てます。他のスレーブ機と重複しないように設定してください。設定可能なアドレス番号は1～2です。

機器の接続

■ システム接続

本機のRS-485ラインに接続できる機器は「RS485①コネクタ」及び「RS485②コネクタ」を合わせて最大32台です。32台を超えて機器を接続する場合はRS-485分配器(PTC-RSHUB)をご使用ください。最大で255台までの接続(操作)が可能となります。

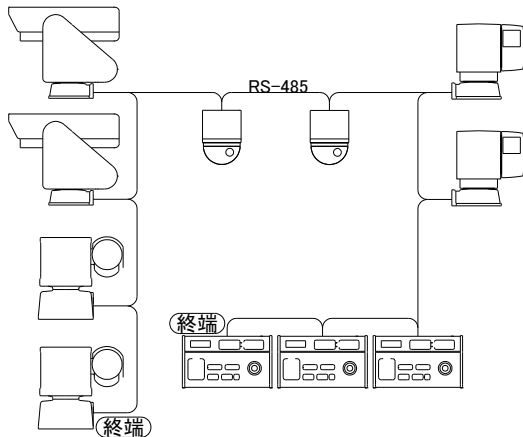
本機と巡回カメラ等の各機器間(RS-485信号ライン)を接続する際は、デジチェーン接続にしてください。スター結線で接続する場合にはRS-485(PTC-RSHUB)分配器が必要となります。

RS-485信号ラインの接続は、終端抵抗の設定に注意してください。本機の終端抵抗は出荷時"ON"になっています。その他の機器は、各製品の取扱説明書をご覧ください。

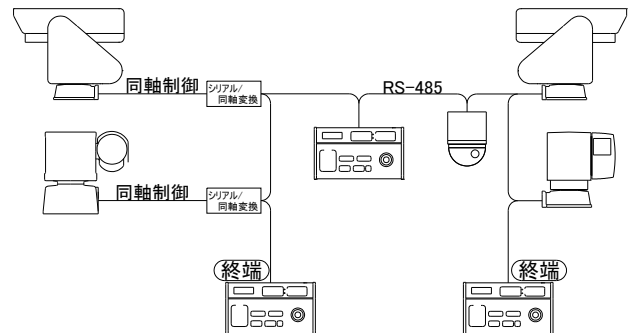
《注意》

- ・接続作業を行う前に、安全のため電源スイッチがOFFになっていることをご確認ください。
- ・コントローラと巡回カメラの接続例は、制御に必要なケーブルのみ描画しており、電源、映像関係の接続に関しては、省略しています。
- ・各巡回カメラのアドレス設定は、重複しない様にしてください。
- ・RS-485信号ラインの最終接続通信機器は信号入力終端抵抗を"ON"にします。
- ・RS-485信号ラインの総延長は、1.2km以内とします。
(設置条件により総延長が制限されることがあります。)

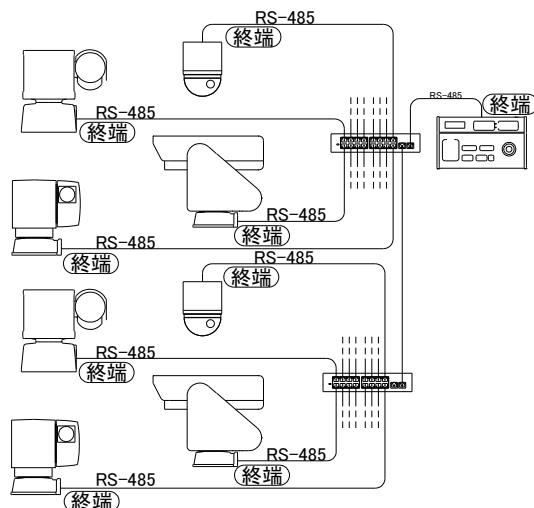
【デジチェーン接続例1】



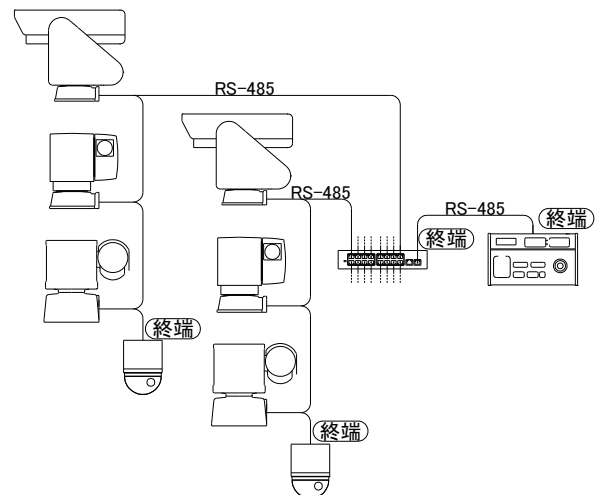
【デジチェーン及び同軸制御複合接続例】



【HUBによる接続例1】



【HUBによる接続例2】



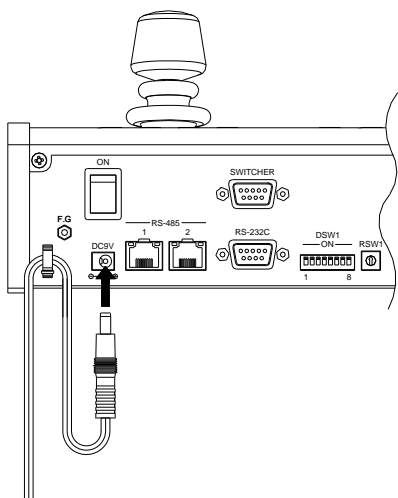
■ ACアダプタの接続

付属のACアダプタをコントローラ本体のACアダプタ用コネクタに接続してケーブルクランプで固定してください。

《注意》

付属のACアダプタ以外は使用しないでください。

操作中にACアダプタが抜けると旋回カメラが動作し続け故障の原因となりますのでACアダプタケーブルは必ずクランプで固定してください。



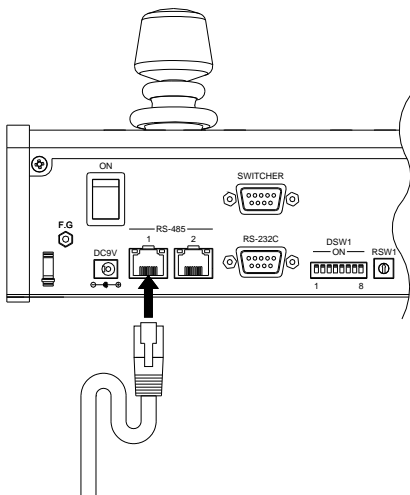
■ RS-485信号ラインの接続(旋回カメラとの接続)

RS-485用コネクタにRJ-45用コネクタを接続します。

RS-485規格に合致したツイストペアケーブルで、信号入力コネクタのピンアサインに従って、接続してください。コントローラ以外のピンアサインは、各製品の取扱説明書をご覧ください。また外部からのノイズが予測される場合は、シールド等の対策を十分に行ってください。

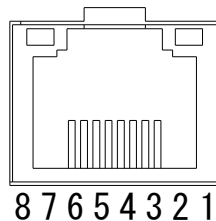
《注意》

- ・本製品は、RJ-45コネクタをRS-485通信コネクタとして使用しております。
- ・誤った接続による機器の不具合等に関しては、責任を負いかねますので、予めご了承ください。
- ・接続先のコネクタがRJ-45ではない場合、容易に接続が行えるRS485接続パック(KIT-301R J01)を用意しております。お求めの際は弊社までお問い合わせください。



RJ-45 コネクタピンアサイン

RJ-45拡大図

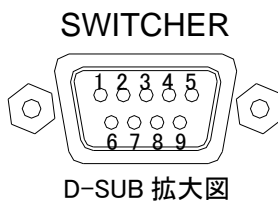
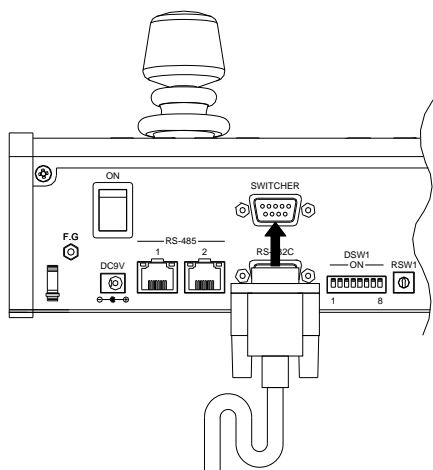


1	A(+)
2	B(-)
3	A(+)
4	N. C.
5	N. C.
6	B(-)
7	GND
8	GND

■ カメラセレクト信号ラインの接続(ビデオスイッチャー等との接続)

朋栄製ビデオスイッチャーVSFシリーズ及びMV-40Fの接続が可能です。

接続ケーブルのコネクタにはD-SUBコネクタ9pin,メス,インチねじ相当品をご使用ください。また、ビデオスイッチャー側のピンアサインは各ビデオスイッチャーの取扱説明書を参照してください。

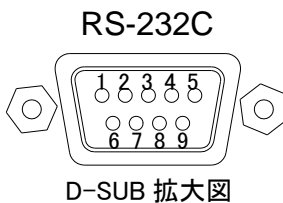
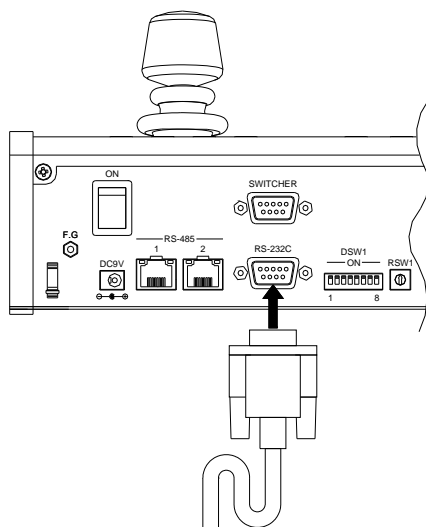


ピン番号	用途	方向	
		コントローラ側 - スイッチャー側	
1	N. C		
2	RXD	←	
3	TXD	→	
4	DTR	←	
5	GND	—	
6	DSR	←	※
7	RTS	←	※
8	CTS	←	※
9	N. C		

※ 4-6及び7-8間は、コントローラ内部で接続されています。

■ RS-232C信号ラインの接続(パソコン等との接続)

パソコン等の外部端末から信号を受ける場合、RS-232C規格のケーブルで信号入力コネクタのピンアサインに従って接続してください。接続ケーブルのコネクタにはJST製D-SUBコネクタJEZ-9S(9ピン、メス、インチねじ)相当品をご使用ください。



ピン番号	用途	方向	
		コントローラ側 - PC側	
1	N. C		
2	RXD	←	
3	TXD	→	
4	N. C		
5	GND	—	
6	N. C		
7	RTS	←	※
8	CTS	←	
9	N. C		

※ 7-8間は、コントローラ内部で接続されています。

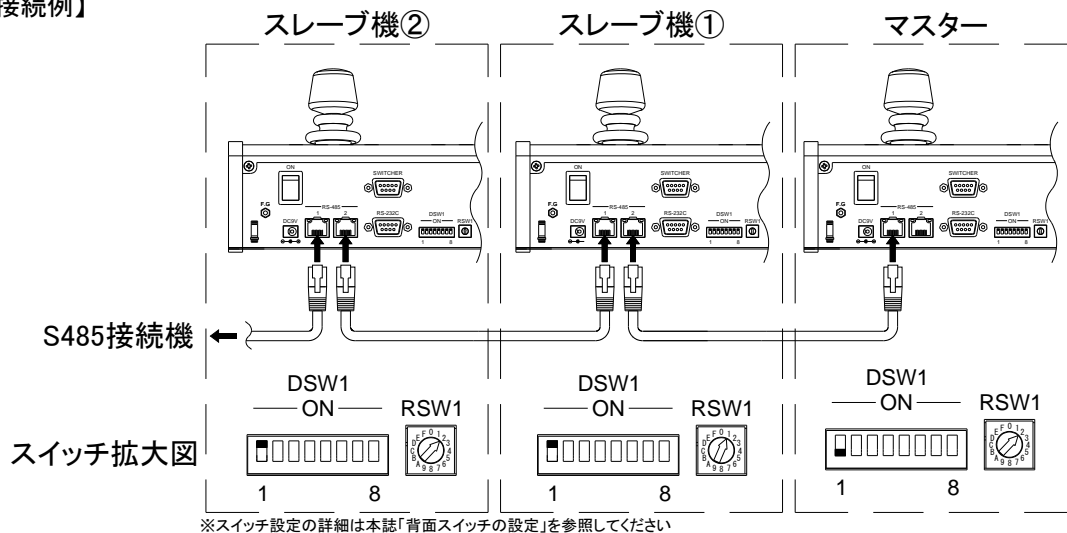
■ コントローラ複数台接続

システムコントローラ(本機)の複数台接続例を記載します。

RSW1 及び DSW1 の設定は本誌10ページ「背面スイッチの設定」を参照してください。

下記の例では右からマスター機・スレーブ機①・スレーブ機②の順で接続されていますが、実際には接続順は問いません。

【接続例】

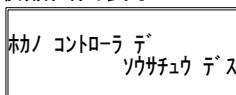


【エラー表示】

- ・「他のコントローラで操作中です」と表示された場合

他のコントローラで操作中の場合は正常に制御できない事があります。その場合は『ホカノ コントローラ デソウサチュウ デス』と表示されます。

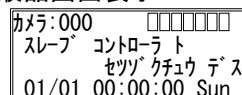
液晶画面表示



- ・「スレーブコントローラと接続中」と表示された場合

マスター機は各スレーブ機との接続が切れた場合に『スレーブ コントローラ ト セツクチュウ デス』と表示します。エラー表示中は制御が出来ません。また、接続が切れたままの状態が続いた場合、定期的に「スレーブコントローラと接続中」と表示します。そのときもエラー表示中は制御が出来ません。

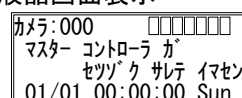
液晶画面表示



- ・「マスターコントローラが接続されていません」と表示された場合

マスター機が接続されていない場合は『マスター コントローラ ガ セツク サレテ イマセン』と表示し、スレーブ機から制御は出来ません。

液晶画面表示



取扱説明書の表記説明

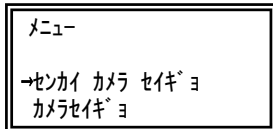
取扱説明書(本誌)の記載方法は以下のようになっています。

【キー(ボタン)表記】

1、**CONT**、**ENTER**など□で囲われた文字はコントローラ本体のキー(ボタン)を表します。

【液晶画面の表記】

下図のように二重線で囲われたものは液晶画面を表します。

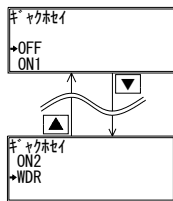


【液晶文字】

『センカイ カメラ セイキョ』『カメラNo:』など『 』で囲われた文字については液晶内の文字を表します。

【途中省略】

下記のように二重波線で区切られている場合、途中の画面が省略されています。



【メニュー呼出】

本誌の液晶操作説明は **CANCEL** キーで操作を終了したことを前提に説明しています。メニュー操作の途中で1分間放置した場合やメニュー操作中に **PRESET** キーなどで途中終了した場合は、**CONT** キーを押しても前回の操作終了時画面が表示されます。先頭画面から操作を始めたい場合は **CANCEL** キーを押してから再度 **CONT** キーを押してください。

電源投入から操作までの流れ

■電源投入

旋回カメラに電源を投入し、操作可能な状態にします。電源投入直後は旋回カメラが選択されていないため操作や設定が出来ません。旋回カメラ選択をしてから操作を開始してください。旋回カメラの選択方法については本誌「旋回カメラ選択」を参照してください。

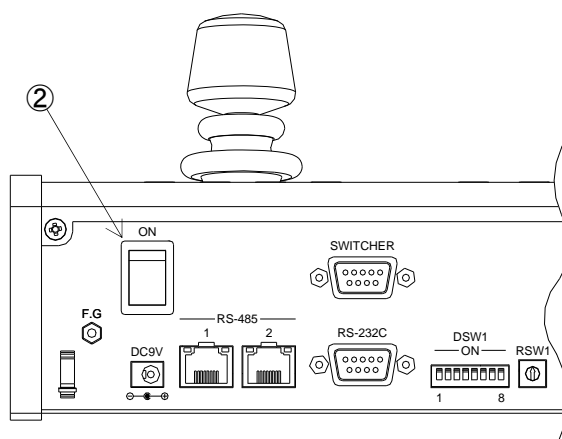
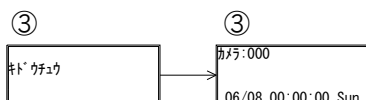
《注意》

- ・ 電源を投入する前に接続されている旋回カメラの近くに人や障害物が無いことを確認してください。旋回カメラの急な動作により怪我の恐れや機器の破損の原因となります。
- ・ コントローラの電源を切る前に旋回カメラが動作していないことを確認してください。(オートパン、シーケンシャルなど継続的な動作を必要とするものは除きます。)

<操作方法>

- ① 電源投入前にACアダプタや機器の接続が正しくされていることを確認してください
- ② 背面の電源スイッチをONします。
- ③ 「ピーッピーッ」の電源投入を知らせる音と共に液晶画面に『キドウチュウ』の文字が約3秒間表示された後、通常画面が表示され操作可能となります。(設定により音が鳴らない場合があります。)

<液晶画面>

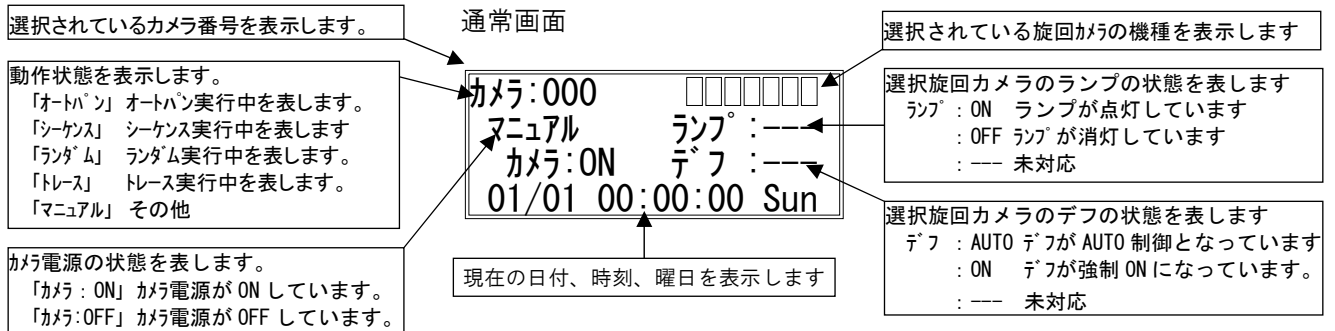


液晶メニュー基本操作方法

操作パネル上にキーが配置されていない機能は液晶メニューで操作を行います。

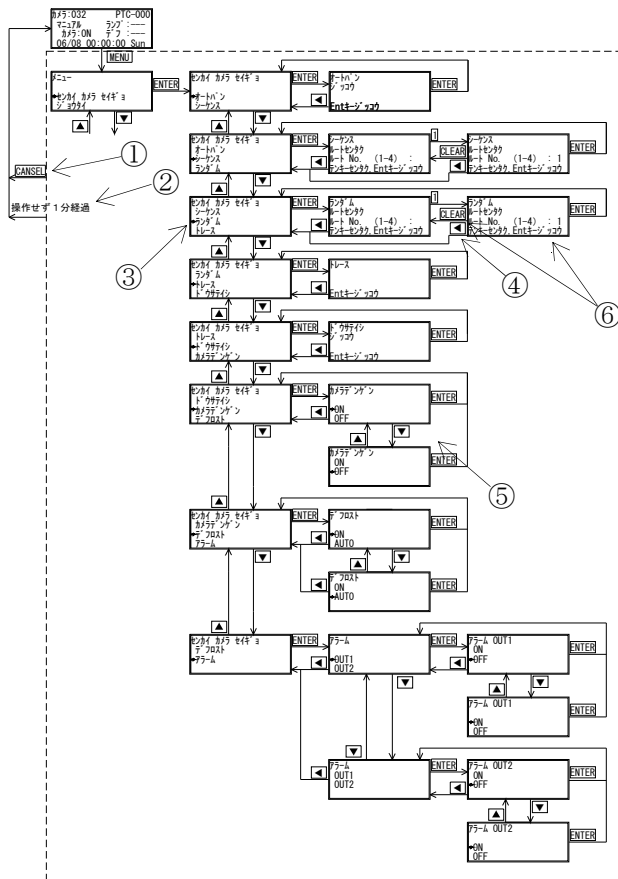
■ 通常画面

旋回カメラ選択後や1分間以上操作を行わずに放置しているときに表示される画面です。
選択中の旋回カメラアドレスや型式等、旋回カメラの簡単な状態を表示します。



■ 液晶画面基本操作

CONT キーや **PRESET** キーなどを使用して各設定画面を呼び出し。**▲** **▼** キー(カーソル移動キー)や **0**~**9**(テンキー)、**ENTER** キーを使用して各機能の設定や操作を行います。



- ① 液晶画面が通常以外の画面を表示している場合 **CANCEL** キーを押すと、通常画面に戻ります。
- ② 液晶画面が通常画面以外の場合、何もせずに 1 分間放置すると通常画面に自動で戻ります。自動で通常画面に戻った場合、再度 **CONT** キーや **CAMERA** キーを押すと戻る前の入力値などを維持したまま前の画面まで進みます。
- ③ 液晶画面左側に「→」の表示がある場合 **▲** **▼** キーで画面をスクロールして選択し **ENTER** キーで設定画面に移動することが出来ます。
- ④ **◀** キーで一つ前の画面へ戻ることが出来ます。
- ⑤ 液晶画面4行目に「ENT キーロック」と記載されている場合 **ENTER** キーで制御を実行することが出来ます。
- ⑥ 液晶画面4行目に「テンキーセンタ、ENT キーロック」と記載されている場合 **0**~**9**(テンキー)で数値入力の後 **ENTER** キーで制御を実行することが出来ます。入力値を間違えた場合 **CLEAR** キーで一文字削除できます。

巡回カメラ選択

■ 巡回カメラ選択

操作する巡回カメラを選択します。

《注意》

本機で設定できるカメラ番号は1～255(01(H)～FF(H))までです。ただし、本機を複数台接続して使用する場合は255(FF(H))は使用できず、1～254(01(H)～FE(H))までとなります。

接続されていないカメラを選択した場合「ピー」の警告音のあと巡回カメラ未選択状態となります。正しい巡回カメラ番号を入力して巡回カメラを操作してください。

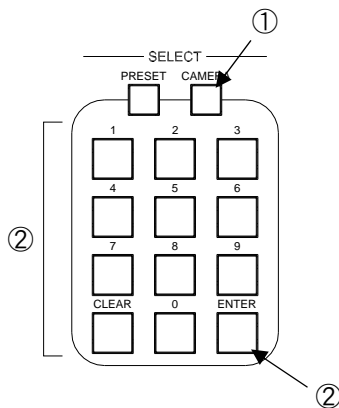
<操作方法>

- ① **CAMERA** キーを押してカメラ選択画面を表示します。
- ② カメラ番号を入力し **ENTER** キーでカメラ選択を実行します。

<液晶画面>



<使用キー>



旋回カメラ マニュアル操作

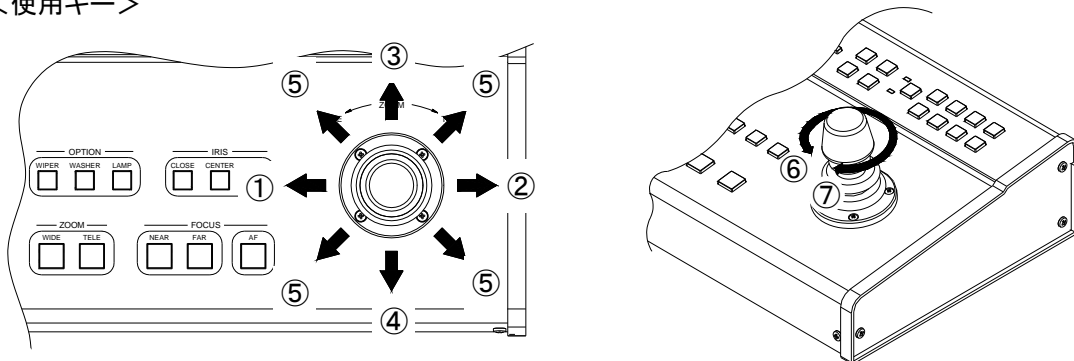
■ ジョイスティックマニュアル操作

ジョイスティックレバーで旋回カメラの上・下・左・右、斜め方向及びズームの操作が可能です。ジョイスティックの倒れ角度、つまみの回転角度により速度が変化します。

<操作方法>

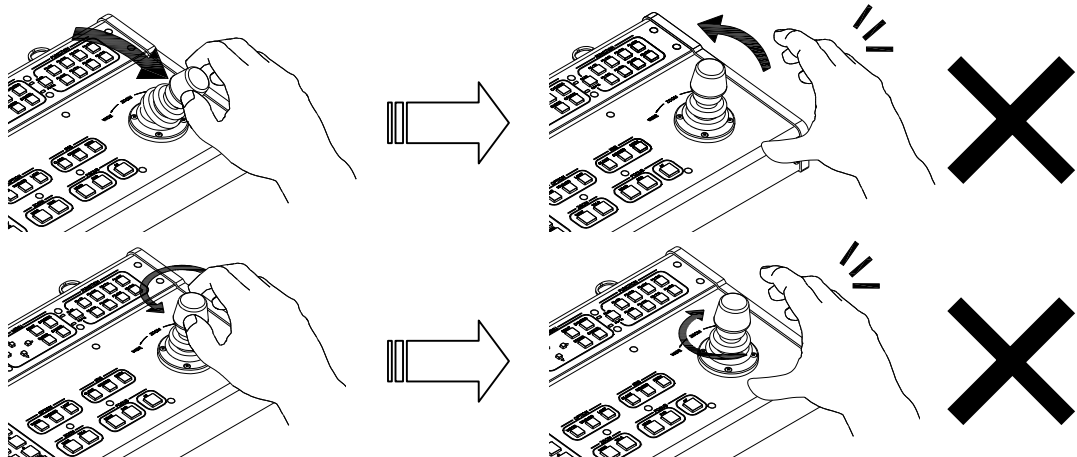
- ① 左旋回 : ジョイスティックレバーを左に倒すと旋回カメラが左に旋回 (PAN) します。
- ② 右旋回 : ジョイスティックレバーを右に倒すと旋回カメラが右に旋回 (PAN) します。
- ③ 上旋回 : ジョイスティックレバーを操作者から遠い方 (上方向) に倒すと、旋回カメラが上方向に旋回 (TILT) します。
- ④ 下旋回 : ジョイスティックレバーを操作者に近い方向 (下方向) に倒すと、旋回カメラが下方向に旋回 (TILT) します。
- ⑤ 斜め旋回 : ジョイスティックレバーを斜め方向に倒すと、PANとTILTが同時に動作します。
- ⑥ ワイド方向 : ジョイスティックつまみを左方向に回転させると、被写体から遠ざかり広い範囲を見ることが出来ます。
- ⑦ テレ方向 : ジョイスティックつまみを右方向に回転させると、被写体に近づき中央部を拡大して見ることが出来ます。

<使用キー>



《注意》

レバーやつまみを操作する時は、必要以上の力で倒したり、回転させたりしないでください。また、レバーやつまみを元に戻す時は、手を離して自動復帰させずに戻してください。必要以上の力を掛けたり、手を離して自然復帰させる操作を繰り返しますと、寿命を縮めたり、損傷を起こす事があります。



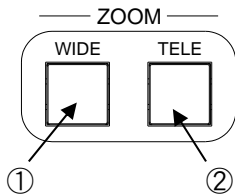
■ズームマニュアル操作

広角又は望遠にします。

<操作方法>

- ① **WIDE** キーで被写体から遠ざかり広い範囲を見ることが出来ます
- ② **TELE** キーで被写体に近づき中央部を拡大して見ることが出来ます。

<使用キー>



《注意》

デジタルズーム機能が動作した場合映像が粗くなる場合がありますが故障では有りません。

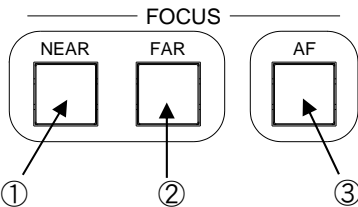
■フォーカス操作

被写体にピントを合わせます。

<操作方法>

- ① **NEAR** キーで近い被写体にピントを合わせます。
- ② **FAR** キーで遠い被写体にピントを合わせます。
- ③ **AF** キーで自動で被写体にピントを合わせます。

<使用キー>



《注意》

- ・被写体が近い場合はピントが合わない場合があります。
- ・オートフォーカスは被写体によりピントが合いにくいことがあります。
- ・オートフォーカスは被写体とピントが大きくずれている場合ピントが合う前に動作を終了することがあります。
- ・オートフォーカスは被写体や接続機器によりピントが合うまでの時間が異なります。

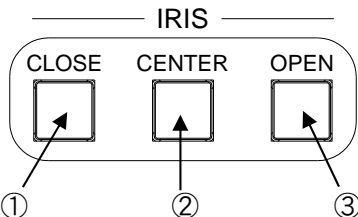
■アイリス操作

被写体の明るさ調整をします。

<操作方法>

- ① **CLOSE** キーで画面を暗くします。
- ② **CENTER** キーで標準の明るさにします。
- ③ **OPEN** キーで画面を明るくします。

<使用キー>



マニュアル動作速度設定

■ マニュアル動作速度設定

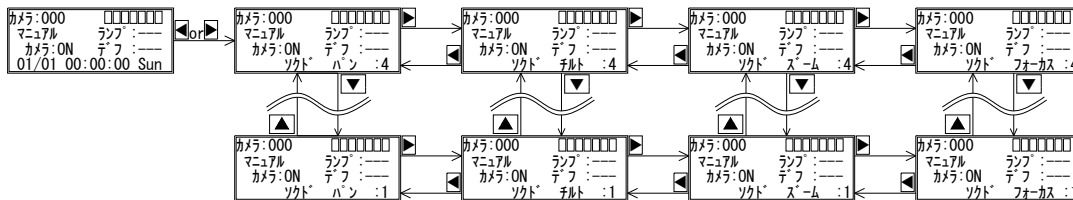
ジョイスティック操作やキー操作による、マニュアル操作の最高動作速度を変更します。

<操作方法>

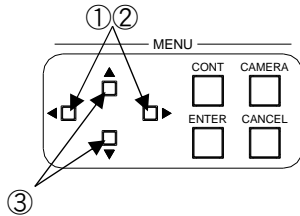
- ① 通常画面の状態ですべての方向キーを押して速度変更画面を表示します。
- ② 左右方向キーで速度変更したい項目を選択します。
『パン』 ↔ 『チルト』 ↔ 『ズーム』 ↔ 『フォーカス』 の順で切り替わります。
- ③ 上下方向キーで速度を選択します。



<液晶画面>



<使用キー>



巡回カメラの機能操作

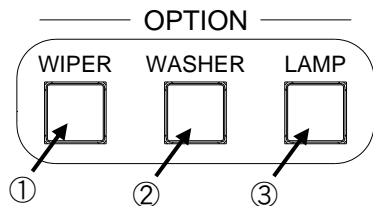
■OPTION 機能操作

巡回カメラのワイパー、照明器などの動作を実行します。

<操作方法>

- ① WIPER キーでワイパーを動作します。
- ② WASHER キーでウォッシャーを動作します。
- ③ LAMP キーで照明器を点灯/消灯を行います。

<使用キー>



■照明器投光量調整方法

LED 照明器など投光量(明るさ)を調整します

<操作方法>

- ① ▲ ▼ キーを押して投光量(明るさ)を調整します

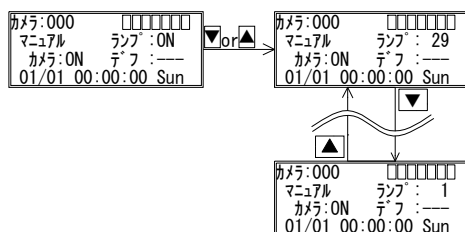
▲ キー: 1 回押すごとに光量が増加(明るく)します。

▼ キー: 1 回押すごとに光量が減少(暗く)します。

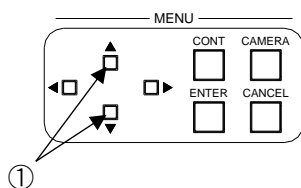
《注意》

- ・ メニュー画面、マニュアルスピード設定画面、カメラメニュー設定 (OSD) 画面が表示されている場合は投光量を調整することが出来ません。

<液晶画面>



<使用キー>



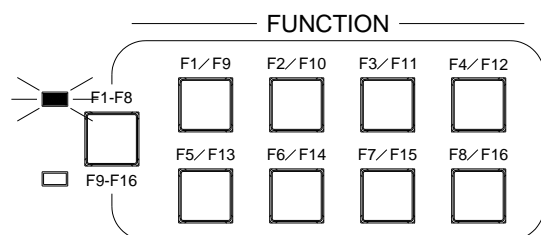
ファンクション機能

■ファンクション機能

頻繁に使用する機能をファンクションキーに割り当て、液晶メニュー画面から選ぶことなく簡単に機能を実行することができます。F1－F8とF9－F16を切り替えることにより8個のファンクションキーで最大16機能まで登録することができます。

■F1－F8とF9－F16の切替方法

F1－F8 F9－F16キーを一回押すごとにF1-F8とF9-F16が切り替わり、選択されている側のLEDが点灯し操作が可能となります。F1－F8側のLEDが点灯している場合はF1/F9キーでF1の機能を実行します。F9－F16側のLEDが点灯している場合はF1/F9キーでF9の機能を実行します。



■ファンクションキーのデフォルト設定

F 1	: プリセット 1 実行	F 9	: 1 番カメラ選択+プリセット 1 実行
F 2	: プリセット 2 実行	F 1 0	: 2 番カメラ選択+プリセット 1 実行
F 3	: プリセット 3 実行	F 1 1	: 3 番カメラ選択+プリセット 1 実行
F 4	: プリセット 4 実行	F 1 2	: 4 番カメラ選択+プリセット 1 実行
F 5	: オートパン実行	F 1 3	: 1 番カメラ選択
F 6	: シーケンス ルート 1 実行	F 1 4	: 2 番カメラ選択
F 7	: シーケンス ルート 2 実行	F 1 5	: 3 番カメラ選択
F 8	: 旋回カメラ停止実行	F 1 6	: 旋回カメラ停止実行

プリセット移動

■プリセット移動

あらかじめ登録された位置へ巡回カメラを移動します。
プリセットポジションの登録方法は「プリセットメモリー」(次頁)を参照してください。

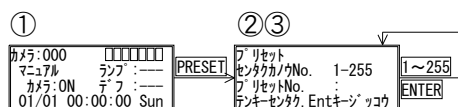
《注意》

- ・ あらかじめ登録されていないプリセット番号が選択された場合「ピッピ」と警告音となり巡回カメラは動作しません(設定により警告音がないことがあります。)

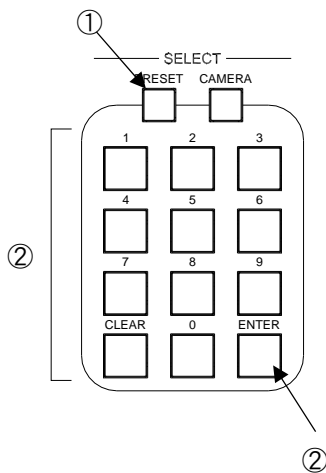
<操作方法>

- ① **PRESET** キーを押しプリセット選択画面を表示します。
- ② プリセット番号を入力し **ENTER** を押しプリセット移動を実行します
- ③ 続けて②の操作を行うことでプリセット移動を繰り返し実行できます。

<液晶画面>



<使用キー>



プリセットメモリー

■プリセットメモリー

旋回カメラの位置を各プリセット番号に登録します。

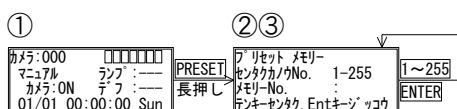
《注意》

- ・ 設定により **PRESET** キーを約 2 秒押し続けてもプリセットメモリーが出来ない場合があります。プリセットメモリーを有効にするには本誌の「プリセットメモリー有効/無効」を参照してください。

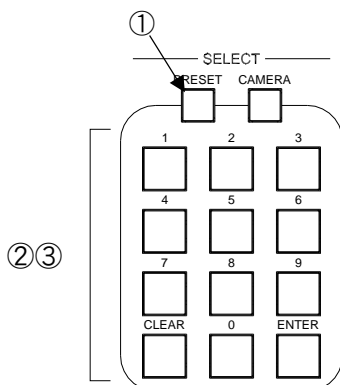
<操作方法>

- ① **PRESET** キーを 2 秒以上押し続けプリセットメモリー選択画面を表示します。
- ② マニュアル操作で登録したい位置まで旋回カメラを操作しメモリーするプリセット番号を入力し **ENTER** キーで登録を実行します。
- ③ 続けて②の操作を行うことでプリセットメモリーを繰り返し実行できます。

<液晶画面>



<使用キー>



カメラメニュー

■ OSD(カメラメニュー) 操作

映像モニターに設定画面を表示して、旋回カメラの機能設定や映像設定を行います。

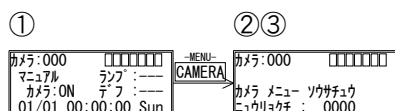
《注意》

- ・ 旋回カメラによりカメラメニューに対応していないものがあります。カメラメニューに対応していない旋回カメラは液晶画面から操作してください。操作方法は本誌「カメラ制御」を参照してください。

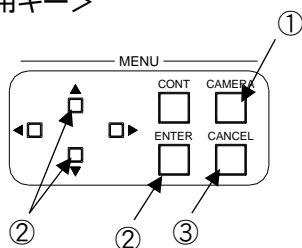
<操作方法>

- ① **CAMERA** キーでカメラメニューを表示します。
- ② **▲** **▼** キーや **ENTER** キーでメニューを操作します。
- ③ **CANCEL** キーで操作を終了します。

<液晶画面>



<使用キー>

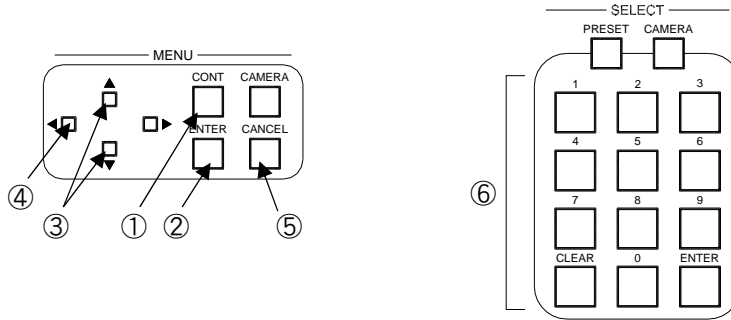


コントロール メニュー操作

■メニュー操作概要

液晶画面の表示に従い旋回カメラの操作や詳細設定または本機の設定などを操作します。

■メニュー設定時の使用キー



- ① コントロールキー : メニュー画面を呼び出します。
- ② エンターキー : 数値入力後の決定や動作の実行に使用します。
- ③ カーソルキー(上下) : 画面(矢印)上下をスクロールします。
- ④ カーソルキー(左) : 前の画面に戻ります。
- ⑤ キャンセルキー : 通常画面に戻ります。
- ⑥ テンキー : 数値を入力します。

■メニュー画面呼び出し

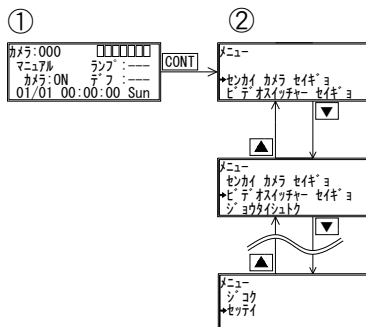
<操作項目>

- ・ 旋回カメラ制御画面表示
- ・ カメラ制御画面表示
- ・ ビデオスイッチャー表示
- ・ 状態取得画面表示
- ・ 時刻設定画面表示
- ・ 設定画面表示

<操作方法>

- ① **CONT** キーを押してメニュー画面を表示します。
- ② **▲ ▼** キーで『→』を操作する項目に合わせ **ENTER** キーで各操作画面を呼び出します。

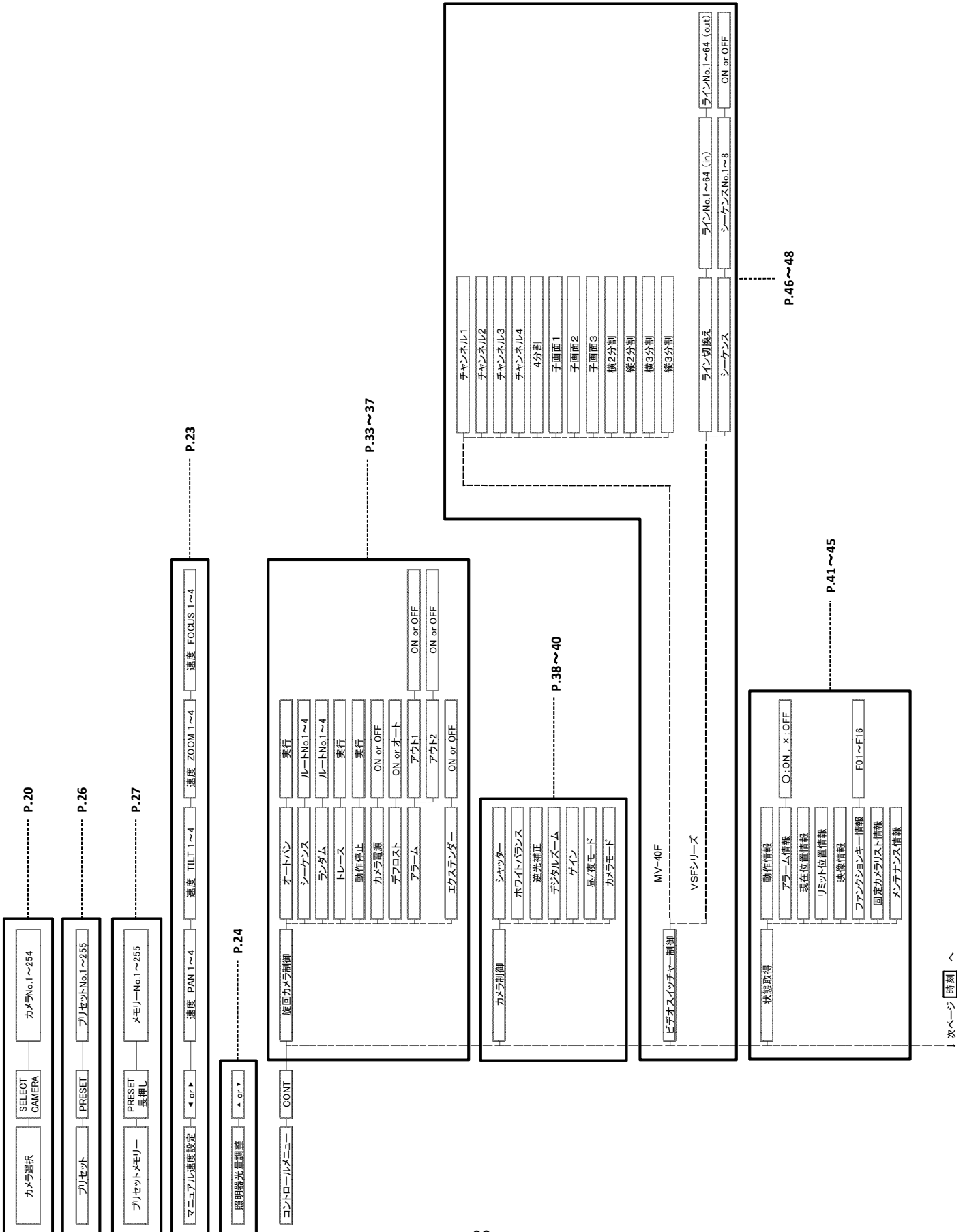
<液晶画面>

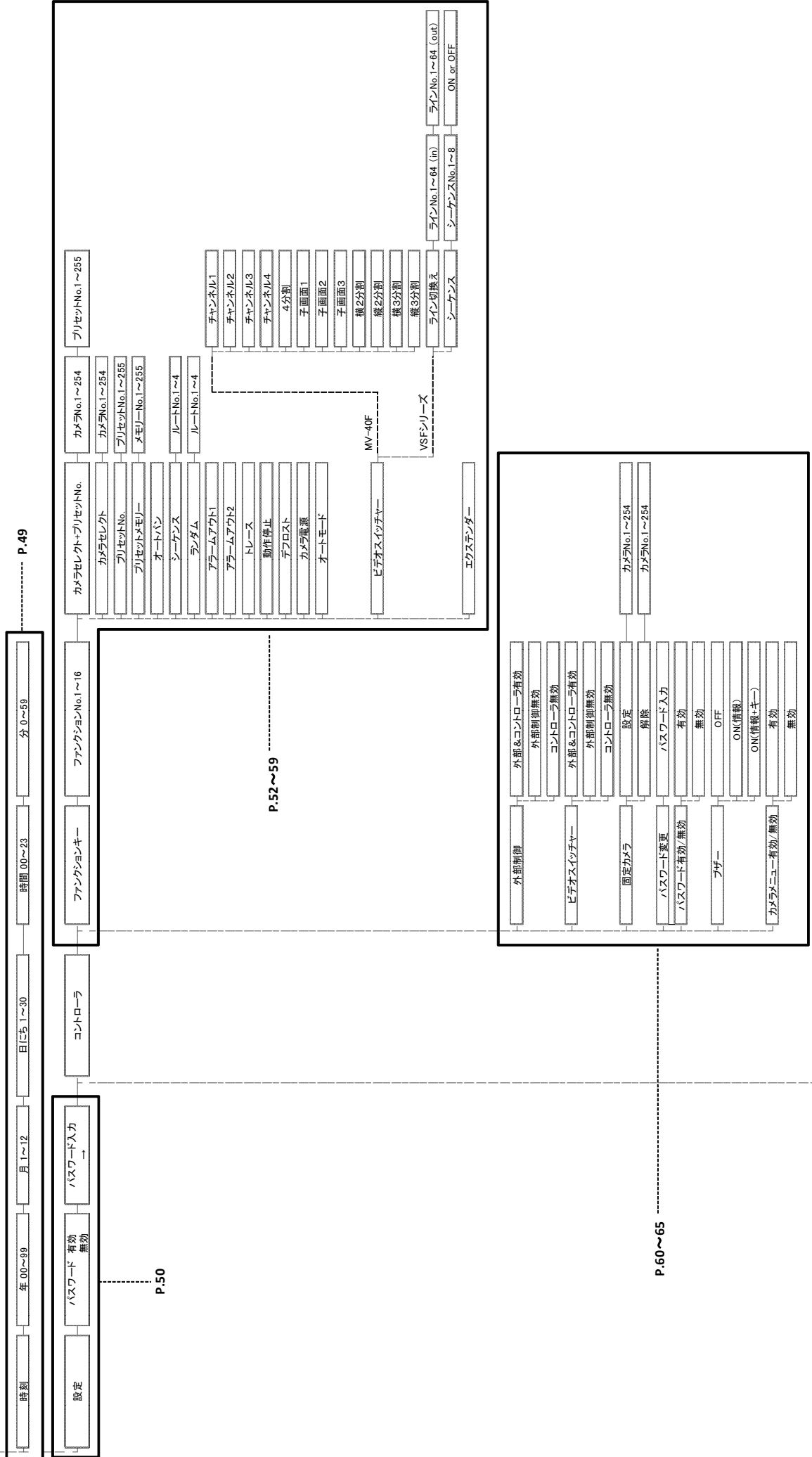


《注意》

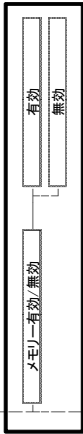
- ・ 操作する旋回カメラにより液晶画面に表示される内容が異なります。

液晶メニュー階層表

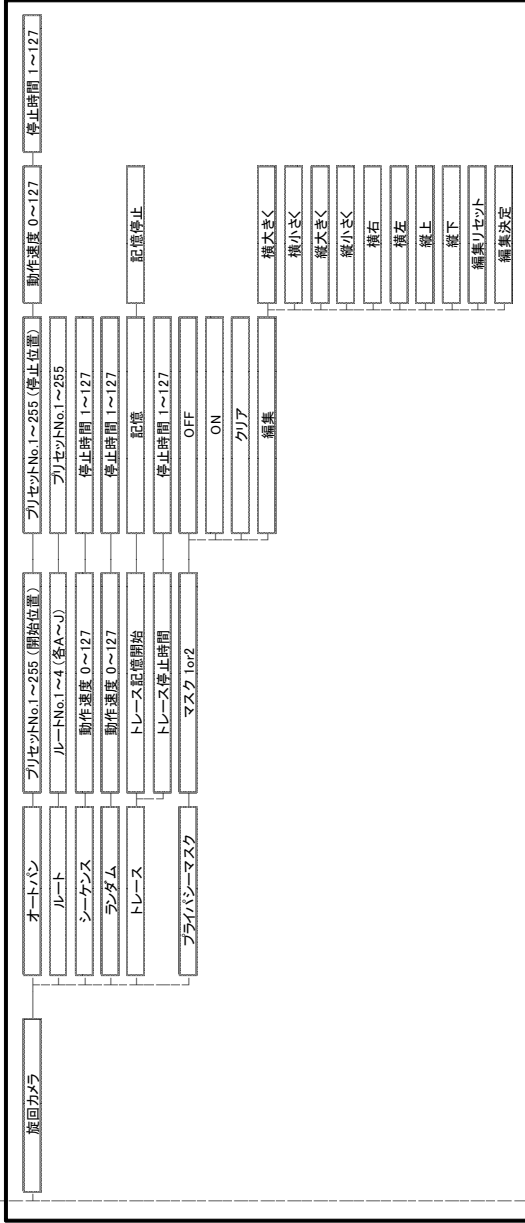




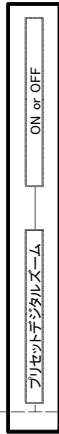
P.66



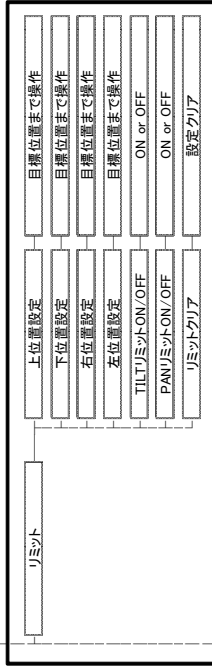
P.67~69



P.73



P.74~76



P.77



巡回カメラ制御

■巡回カメラ制御

オートパン実行、デフロスト動作切替など巡回カメラの機能を実行します。

<操作項目>

- | | | |
|-----------|----------------|----------------|
| ・オートパンの実行 | ・シーケンスの実行 | ・ランダムの実行 |
| ・トレースの実行 | ・動作停止の実行 | ・カメラ電源ON/OFF |
| ・デフロスト制御 | ・アラーム出力のON/OFF | ・エクステンダーON/OFF |

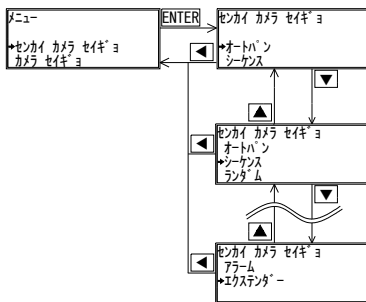
■巡回カメラ制御画面の呼び出し

巡回カメラ制御を行うための巡回カメラ制御画面を表示します。

<操作方法>

- ① メニュー画面を呼び出し▲▼ キーで『→』を『センカイ カメラ セイギョ』に合わせ [ENTER] キーで巡回カメラ制御画面を表示します。
- ② ▲▼ キーで『→』を制御する項目に合わせ [ENTER] キーで操作画面を表示し各制御を実行します。

<液晶画面>



《注意》

- ・ オートパンスやシーケンス動作など自動動作は初期設定が行われていない場合「ピッピ」の警告音が鳴りオートパンは動作しません(設定により警告音が鳴らない場合があります。)
- ・ オートパンスやシーケンス動作など自動動作の停止方法は本誌「動作停止」を参照してください。

■オートパンの実行

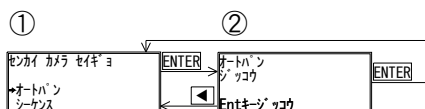
指定した2点間ポジションを往復動作します。

ポジション、速度などの設定については本誌「オートパンの設定」を参照してください。

<操作方法>

- ① 旋回カメラ制御画面を呼び出し▲ ▼ キーで『→』を『オートパン』に合わせ ENTER キーで実行画面を表示します。
- ② ENTER キーでオートパンを実行します。

<液晶画面>



■シーケンスの実行

ルート設定であらかじめ設定したプリセットポジションを設定順に移動します。

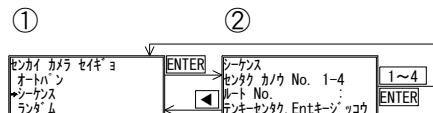
ルート設定方法は本誌の「ルート設定」を参照してください。

動作速度などその他の設定については本誌「シーケンスの設定」を参照してください。

<操作方法>

- ① 旋回カメラ制御画面を呼び出し▲ ▼ キーで『→』を『シーケンス』に合わせ ENTER キーでルート選択画面を表示します。
- ② ルート番号を 1～4 の範囲で入力し ENTER キーでシーケンスの実行をします。

<液晶画面>



■ランダムの実行

ルート設定であらかじめ設定されたプリセットポジションを任意の順に移動します。

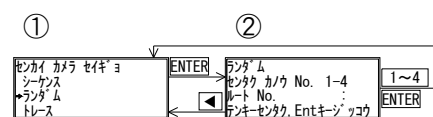
ルート設定方法は本誌の「ルート設定」を参照してください。

動作速度などその他の設定については本誌「ランダムの設定」を参照してください。

<操作方法>

- ① 旋回カメラ制御画面を呼び出し▲ ▼ キーで『→』を『ランダム』に合わせ ENTER キーでルート選択画面を表示します。
- ② ルート番号を 1～4 の範囲で入力し ENTER キーでシーケンスの実行をします。

<液晶画面>



■トレースの再生

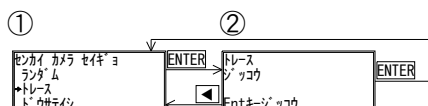
トレース記憶した操作内容を再生します。

トレースの記憶方法は本誌の「トレースの記憶」を参照してください。

<操作方法>

- ① 旋回カメラ制御画面を呼び出し▲ ▼ キーで『→』を『トレース』に合わせ [ENTER] キーで実行画面を表示します。
- ② [ENTER] キーでトレースの実行をします。

<液晶画面>



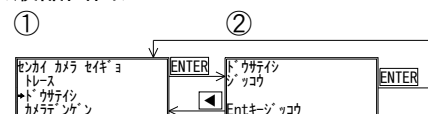
■動作停止

オートパンやシーケンス等、旋回カメラの動作を停止します。

<操作方法>

- ① 旋回カメラ制御画面を呼び出し▲ ▼ キーで『→』を『ドゥサティン』に合わせ [ENTER] キーで実行画面を表示します。
- ② [ENTER] キーで動作停止の実行をします。

<液晶画面>



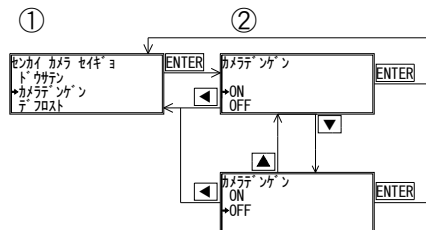
■カメラ電源ON/OFFの実行

旋回カメラに搭載されているカメラの電源をON/OFFします。

<操作方法>

- ① 旋回カメラ制御画面を呼び出し▲ ▼ キーで『→』を『カメラテンゲン』に合わせ [ENTER] キーでカメラ電源画面を表示します。
- ② ▲ ▼ キーで『ON』または『OFF』を選択し [ENTER] キーで設定を実行します。

<液晶画面>



《注意》

- ・カメラ電源をOFFからONにした場合旋回カメラの操作が可能となるまで多少の時間が掛かります。操作可能になるまでの時間は旋回カメラによって異なります。
- ・カメラ電源OFFにより映像が映っていないくても旋回動作可能な場合があります。旋回カメラの周囲には十分注意してください。

■デフロスト制御

デフロストガラスを制御します。

<選択項目>

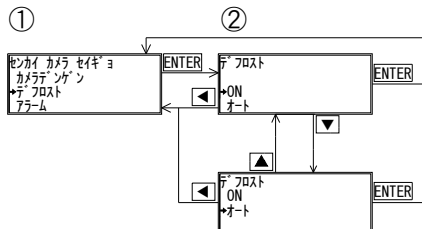
オート:ガラスの周辺温度によりデフロストのON/OFFを自動制御します。

ON :ガラスの周辺温度に係わらずデフロストをONします。

<操作方法>

- ① 旋回カメラ制御画面を呼び出し▲ ▼ キーで『→』を『デフロスト』に合わせ **ENTER** キーでデフロスト制御画面を表示します。
- ② ▲ ▼ キーで『ON』又は『オート』を選択し **ENTER** キーで制御を実行します。

<液晶画面>



■アラームON/OFFの実行

アラーム出力を ON/OFF します。

<操作項目>

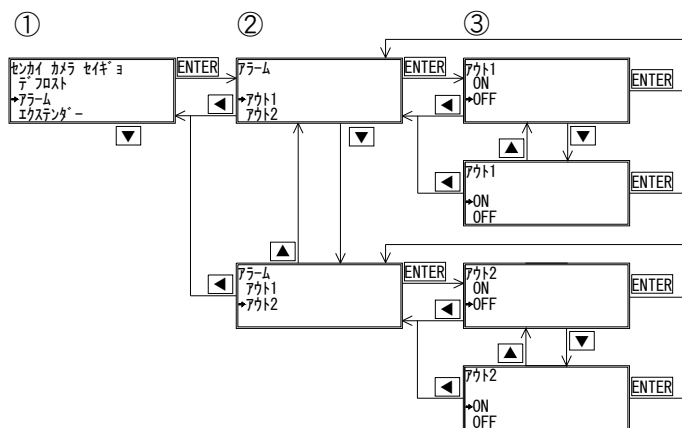
ON :アラーム出力をONします。

OFF:アラーム出力をOFFします。

<操作方法>

- ① 旋回カメラ制御画面を呼び出し▲ ▼ キーで『→』を『アラーム』にあわ **ENTER** キーでアラーム選択画面を表示します。
- ② ▲ ▼ キーで『アウト 1』又は『アウト 2』に合わせ **ENTER** キーでアラームアウト画面を表示します。
- ③ ▲ ▼ キーで『ON』又は『OFF』に合わせ **ENTER** キーで設定を実行します。

<液晶画面>



■エクステンダーON/OFFの実行

エクステンダーを ON/OFF します。

<操作項目>

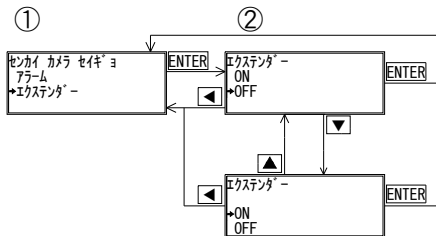
ON :エクステンダーをONします。

OFF:エクステンダーをOFFします。

<操作方法>

- ① 旋回カメラ制御画面を呼び出し▲ ▼ キーで『→』を『エクステンダー』に合わせ **ENTER** キーでエクステンダー選択画面を表示します。
- ③ ▲ ▼ キーで『ON』又は『OFF』に合わせ **ENTER** キーで設定を実行します。

<液晶画面>



カメラ制御

■カメラ制御

シャッタースピードや、ホワイトバランスなどカメラ(映像)の設定を行います。

《注意》

各機能の説明についてはカメラの取説を参照してください。

■カメラ制御画面の呼び出し

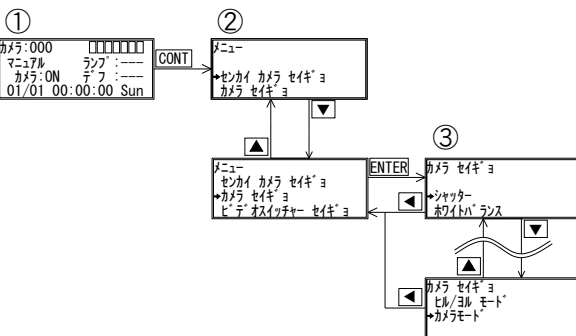
<操作項目>

- ・シャッタースピード
- ・ホワイトバランス
- ・逆光補正
- ・デジタルズーム
- ・昼/夜モード
- ・ゲイン
- ・カメラオート

<操作方法>

- ① **CONT** キーを押してメニュー画面を呼び出します。
- ② **▲** **▼** キーで『→』を『カメラ 設定』に合わせ **ENTER** キーでカメラ制御画面を表示します。
- ③ **▲** **▼** キーで『→』を操作する項目に合わせ **ENTER** キーで各操作画面を表示します。

<液晶画面>



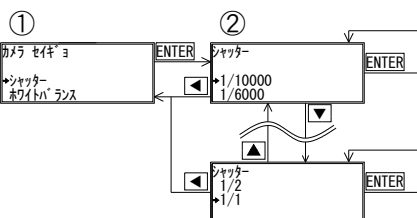
■シャッタースピードの設定

巡回カメラのシャッタースピードを変更します。

<操作方法>

- ① カメラ制御画面を呼び出し **▲** **▼** キーで『→』を『シャッター』に合わせて **ENTER** キーで設定画面を表示します。
- ② **▲** **▼** キーで変更したいシャッタースピードを選択し **ENTER** キーで設定を変更します。

<液晶画面>



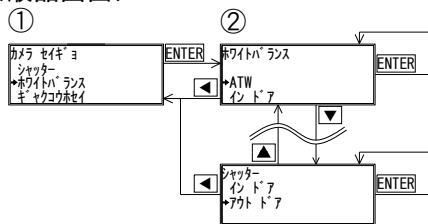
■ホワイトバランスの設定

旋回カメラのホワイトバランスを設定します。

<操作方法>

- ① カメラ制御画面を呼び出し▲ ▼ キーで『→』を『ホワイトバランス』に合わせて ENTER キーで設定画面を表示します。
- ② ▲ ▼ キーで変更したいモードを選択し ENTER キーで設定を変更します。

<液晶画面>



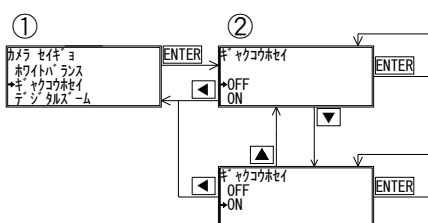
■逆光補正

旋回カメラの逆光補正を設定します。

<操作方法>

- ① カメラ制御画面を呼び出し▲ ▼ キーで『→』を『キヤクウホセイ』に合わせて ENTER キーで設定画面を表示します。
- ② ▲ ▼ キーで変更したいモードを選択し ENTER キーで設定を変更します。

<液晶画面>



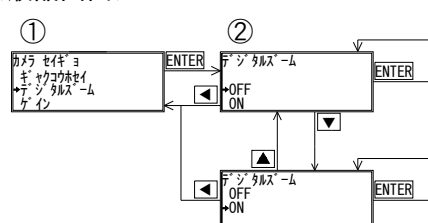
■デジタルズームの設定

デジタルズーム最大値の設定を行います。(2倍に設定した場合、デジタルズームは2倍以上には行きません。)

<操作方法>

- ① カメラ制御画面を呼び出し▲ ▼ キーで『→』を『デジタルズーム』に合わせて ENTER キーで設定画面を表示します。
- ② ▲ ▼ キーで変更したい倍率を選択し ENTER キーで設定を変更します。

<液晶画面>



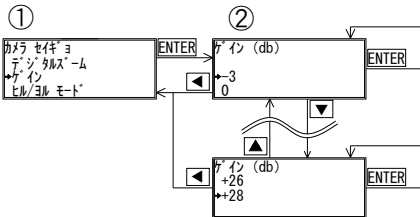
■ゲイン

カメラゲインを調整します。

<操作方法>

- ① カメラ制御画面を呼び出し▲ ▼ キーで『→』を『ゲイン』に合わせて ENTER キーで設定画面を表示します。
- ② ▲ ▼ キーで変更したいモードを選択し ENTER キーで設定を変更します。

<液晶画面>



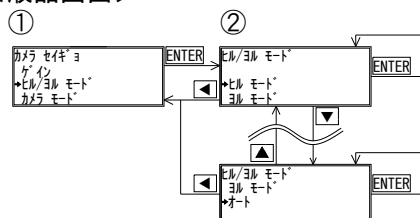
■昼/夜モードの設定

昼/夜モードのモード選択を行います。

<操作方法>

- ① カメラ制御画面を呼び出し▲ ▼ キーで『→』を『ヒル/ヨルモード』に合わせて ENTER キーで設定画面を表示します。
- ② ▲ ▼ キーで変更したいモードを選択し ENTER キーで設定を変更します。

<液晶画面>



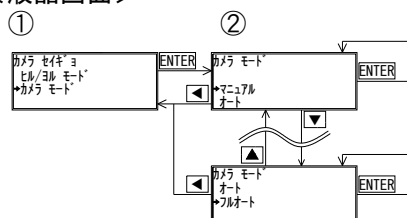
■カメラモード

カメラモードのモード選択を行います。

<操作方法>

- ① カメラ制御画面を呼び出し▲ ▼ キーで『→』を『カメラモード』に合わせて ENTER キーで設定画面を表示します。
- ② ▲ ▼ キーで変更したいモードを選択し ENTER キーで設定を変更します。

<液晶画面>



状態取得

■ 状態取得概要

旋回カメラの動作情報や、ファンクションキーの設定内容の確認など行います。

< 操作項目 >

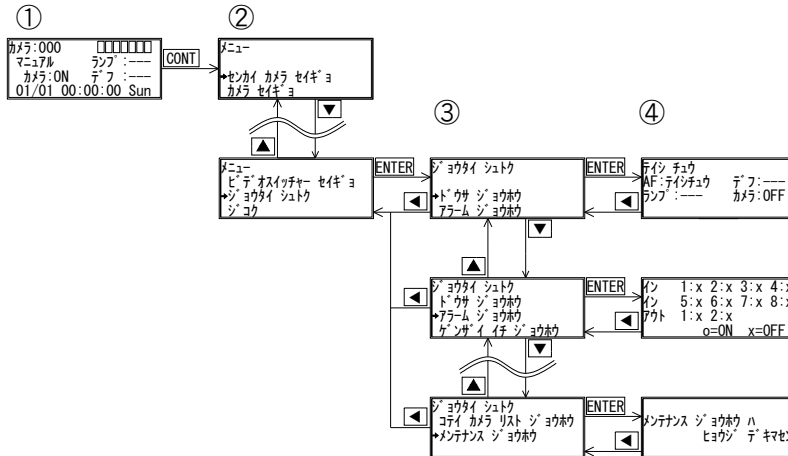
- ・動作情報の取得
- ・アラーム情報の取得
- ・現在位置情報の取得
- ・リミット位置情報の取得
- ・映像情報の取得
- ・ファンクションキー情報の取得
- ・固定カメラリスト表示
- ・メンテナンス情報の表示

■ 状態取得操作画面の表示

< 操作方法 >

- ① **CONT** キーを押してメニュー画面を表示します。
- ② **▲** **▼** キーで『→』を『ジョウタイ シュツク』に合わせ **ENTER** キーで状態取得画面を表示します。
- ③ **▲** **▼** キーで表示したい項目に『→』を合わせ **ENTER** キーで各情報画面を表示します。

< 液晶画面 >



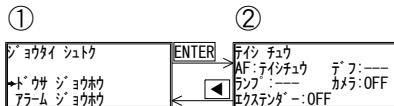
■動作情報の取得

旋回カメラの動作状態の状態を確認します。

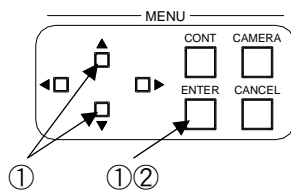
<操作方法>

- ① 状態取得画面を呼び出し▲ ▼ キーで『→』を『トウサジョウホウ』に合わせて **ENTER** キーで動作情報画面を表示します。
- ② 動作情報画面表示中に **ENTER** キーを押すと最新の情報に更新します。

<液晶画面>



<使用キー>



<表示項目>

- 『AF』: 動作中、停止中などオートフォーカスの動作状態をあらわします。
- 『テフ』: ON、AUTO などデフロストの動作状態をあらわします。
- 『ランプ』: 照明器のON、OFFなど現在の動作状態をあらわします。
- 『カメラ』: カメラ電源のON、OFFなど現在の動作状態をあらわします。
- 『エクステンダー』: エクステンダーのON、OFF状態をあらわします。
- 『 - 』: 旋回カメラがその機能に対応していないことをあらわします。

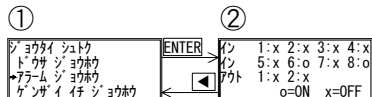
■アラーム情報の取得

旋回カメラのアラーム情報を表示します。

<操作方法>

- ① 状態取得画面を呼び出し▲ ▼ キーで『→』を『アラーム ジョウホウ』に合わせて **ENTER** キーでアラーム情報画面を表示します。
- ② アラーム情報画面表示中に **ENTER** キーを押すと最新の情報に更新します。

<液晶画面>



<表示項目>

- 『イン』: アラーム入力1~8の状態を表示します。
- 『o』: アラーム入力あり、『x』: アラーム入力なし。
- 『アウト』: アラーム出力1、2の状態を表示します。
- 『o』: アラーム出力あり、『x』: アラーム出力なし。
- 『 - 』: 旋回カメラがその機能に対応していないことをあらわします。

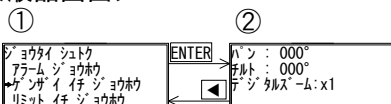
■ 現在位置情報

旋回カメラの現在位置情報を表示します。

<操作方法>

- ① 状態取得画面を呼び出し▲ ▼ キーで『→』を『ゲンサイ イ ジョウホウ』に合わせて ENTER キーで現在位置情報画面を表示します。
- ② 現在位置情報画面表示中に ENTER キーを押すと最新の情報に更新します。

<液晶画面>



<表示項目>

- 『パン:000°』: 水平方向(パン)の現在の角度を表示します。
- 『チルト:000°』: 垂直方向(チルト)の現在の角度を表示します。
- 『デジタルズーム:x1』: デジタルズームの現在の倍率を表示します。
- 『 - 』: 旋回カメラがその機能に対応していないことをあらわします。

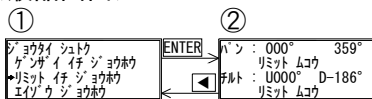
■ リミット情報

旋回範囲リミットの情報を表示します。

<操作方法>

- ① 状態取得画面を呼び出し▲ ▼ キーで『→』を『リミット ジョウホウ』に合わせて ENTER キーでリミット情報画面を表示します。
- ② リミット情報画面表示中に ENTER キーを押すと最新の情報に更新します。

<液晶画面>



<表示項目>

- 『パン: 000° 359°』: 水平方向(パン)の現在の角度を表示します。
- 2 行目 : パンのリミット設定の状態を表示します。
- 『チルト: U006° D186°』: 垂直方向(チルト)の現在の角度を表示します。
- 4 行目 : パンのリミット設定の状態を表示します。

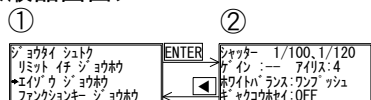
■映像情報

旋回カメラのシャッタースピードやホワイトバランスの状態など、映像に関する情報を表示します。

<操作方法>

- ① 状態取得画面を呼び出し▲ ▼ キーで『→』を『エイゾウ ジョウホウ』に合わせて **ENTER** キーで動作情報画面を表示します。
- ② 映像情報画面表示中に **ENTER** キーを押すと最新の情報に更新します。

<液晶画面>



<表示項目>

- 『シャッター:○○○』:現在のシャッタースピードを表示します。
- 『ゲイン:○○○』:現在のカメラゲインを表示します。
- 『アイリス:○○○』:現在のアイリス設定を表示します。
- 『ホワイトバランス:○○○』:現在のホワイトバランスのモードを表示します。
- 『ギャクコウホセイ:○○○』:現在の逆光補正のモードを表示します。
- 『 - 』:旋回カメラがその機能に対応していないことをあらわします。

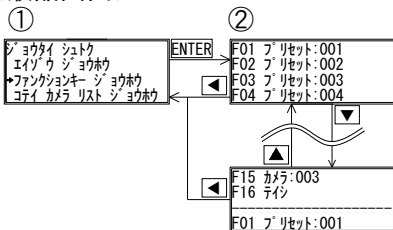
■ファンクション情報

各ファンクションキーに割り当てられている機能の情報を表示します。

<操作方法>

- ① 状態取得画面を呼び出し▲ ▼ キーで『→』を『ファンクションキー ジョウホウ』に合わせて **ENTER** キーで動作情報画面を表示します。
- ② ファンクション情報画面表示中に **ENTER** キーを押すと最新の情報に更新します。

<液晶画面>



<表示項目>

- 『F01:○○○』:ファンクションキー1の設定を表示します
- 『F02:○○○』:ファンクションキー2の設定を表示します
- ⋮
- 『F16:○○○』:ファンクションキー16の設定を表示します

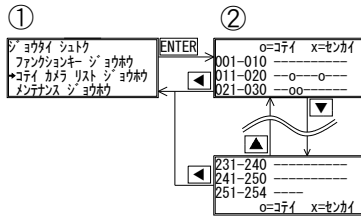
■ 固定カメラリスト情報

固定カメラの設定内容を表示します。

<操作方法>

- ① 状態取得画面を表示して▲ ▼ キーで『→』を『コイカメラ リスト ジョウホウ』に合わせて **ENTER** キーで固定カメラリスト情報画面を表示します。
- ② 動作情報取得画面表示中に **ENTER** キーを押すと最新の情報に更新します。

<液晶画面>



<表示項目>

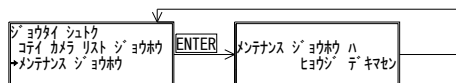
- 『001-010』: カメラ1～カメラ10の固定カメラの割り当てを表示します。
『011-020』: カメラ11～カメラ20の固定カメラの割り当てを表示します。
『251-254』: カメラ251～カメラ254の固定カメラの割り当てを表示します。
『x』: 旋回カメラとして設定
『o』: 固定カメラとして設定

■ メンテナンス情報

サービスマンがメンテナンスの時に使用します。

通常の設定では選択しても『メンテナンス ジョウホウ ハ ヒヨウジ テキマセン』が表示し情報は表示しません。

<液晶画面>



ビデオスイッチャー制御

■ビデオスイッチャー制御画面の呼び出し

朋栄製ビデオスイッチャーを制御します。

接続可能なビデオスイッチャーはMV-40F、VSF-1616、VSF 200シリーズ、VSF 300シリーズです。

※対応機種の詳細は弊社までお問い合わせください。

《注意》

機種による設定が必要となります。

機能説明は各ビデオスイッチャーの取扱説明書を参照してください。

<操作項目>

VSFシリーズ

- ・ ライン切替
- ・ シーケンス

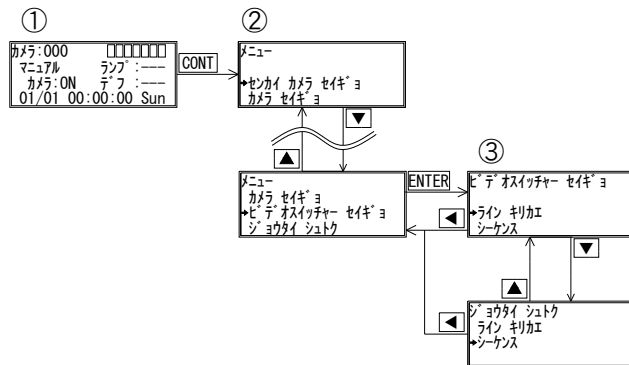
MV-40F

- ・ 画面分割及び出力切替

<操作方法>

- ① **CONT** キーを押してメニュー画面を呼び出します。
- ② **▲ ▼** キーで『→』を『ビデオスイッチャー 設定』に合わせ **ENTER** キーでビデオスイッチャー制御画面を表示します。
- ③ **▲ ▼** キーで『→』を操作する項目に合わせ **ENTER** キーで各操作画面を表示します。

<液晶画面>



■ライン切替(VSFシリーズ)

ビデオスイッチャーの映像入出力を切り替えます。

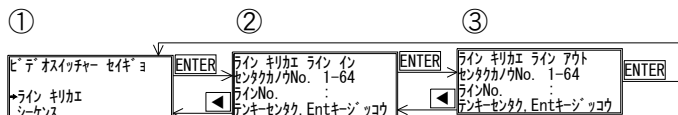
《注意》

切り替え可能なライン数はスイッチャーにより異なります。
本機で設定可能なライン数は64までです。
詳細はビデオスイッチャーの取扱説明書を参照してください。

<操作方法>

- ① ビデオスイッチャー制御画面を呼び出し▲ ▼ キーで『→』を『ライン キリカエ』に合わせ ENTER キーでライン入力選択画面を表示します。
- ② ライン入力番号を入力し ENTER キーでライン出力選択画面を表示します。
- ③ ライン出力番号を入力し ENTER キーでライン切替を実行します。

<液晶画面>



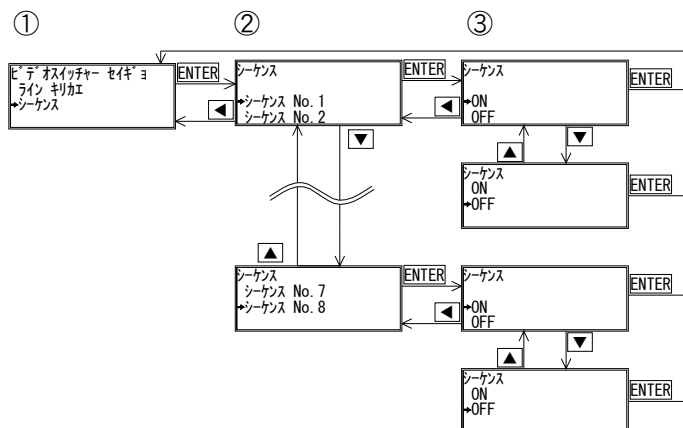
■シーケンス(VSFシリーズ)

ビデオスイッチャーのシーケンス制御を実行します。

<操作方法>

- ① ビデオスイッチャー制御画面を呼び出し▲ ▼ キーで『→』を『シーケンス』に合わせ ENTER キーでシーケンス番号選択画面を表示します。
- ② ▲ ▼ キーでシーケンス番号を選択し ENTER キーでON/OFF選択画面を表示します。
- ③ ▲ ▼ キーで「ON」又は「OFF」を選択し ENTER キーシーケンスを実行します。

<液晶画面>



《注意》

旋回カメラ機能のシーケンスとは機能が異なります。旋回カメラ機能のシーケンスとは連動しません。

■ 分割画面切替及び出力切替(MV-40F)

ビデオスイッチャーの分割画面及びチャンネルを切替えます。

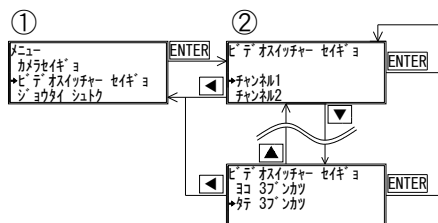
<選択可能項目>

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| ・チャンネル1 | ・チャンネル2 | ・チャンネル3 | ・チャンネル4 |
| ・4分割 | ・小画面1 | ・小画面2 | ・小画面3 |
| ・横2分割 | ・縦2分割 | ・横3分割 | ・縦3分割 |

<操作方法>

- ① メニュー画面を呼び出し▲▼キーで『→』を『ビデオスイッチャー セイキョ』に合わせ ENTER キーでビデオスイッチャー制御画面を表示します。
- ② 割り当てたい項目を▲▼キーで選択し ENTER キーで設定を実行します。

<液晶画面>



日付、時間の設定

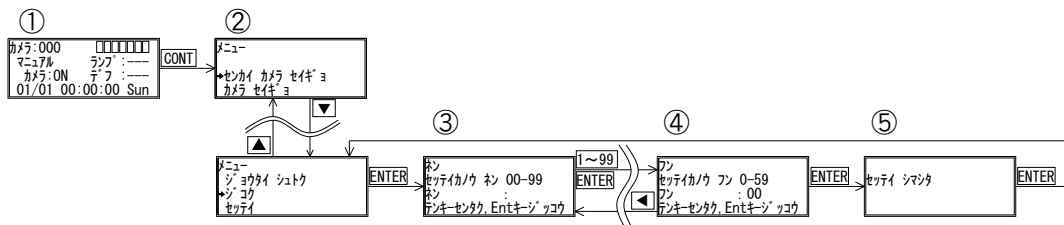
■日付、時間の設定

通常画面の日付及び時間を設定します。

<操作方法>

- ① **CONT** キーを押してメニュー画面を表示します。
- ② **▲ ▼** キーで『→』を『シヨク』に合わせ **ENTER** キーで年設定画面を表示します。
- ③ 西暦を入力し **ENTER** キーで月設定画面を表示します。
- ④ 月を入力し **ENTER** キーで日にち画面を表示します。
- ⑤ 同じく、日にち、時間(24時間表示)、分の順に入力し **ENTER** キーで設定を完了します。

<液晶画面>



設定

■ 設定概要

コントローラ(本機)の設定や旋回カメラの動作設定、設定リセットなどの操作を行います。

■ 設定画面の呼び出し

設定変更を行うための設定画面を呼び出します。

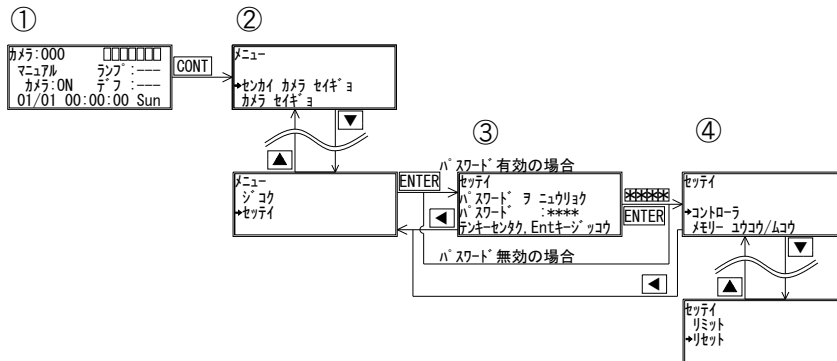
<操作方法>

- ① **CONT** キーを押してメニュー画面を表示します。
- ② **▲ ▼** キーで『→』を『セッテイ』に合わせ **ENTER** キーでパスワード入力画面を表示します。
- ③ パスワード入力画面で4桁のパスワードを入力して **ENTER** キーで設定画面を表示します。
※パスワードの初期設定は「0000」です。また、設定によりパスワードの入力を省略することが可能となります。
- ④ **▲ ▼** キーで『→』を各項目に合わせ設定を変更します。

<設定項目>

- ・コントローラ(本機)の設定
- ・プリセットメモリー有効/無効の設定
- ・旋回カメラの設定
- ・プリセットデジタルズームの設定
- ・リミット位置設定
- ・リセット

<液晶画面>



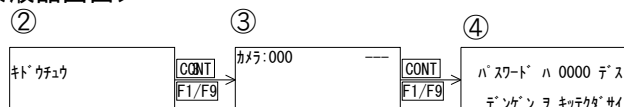
■ パスワードの確認

パスワードを忘れた時にパスワードの確認をします。

<操作方法>

- ① システムコントローラの電源を一旦OFFにします。
- ② **CONT** キーと **F1/F9** キー、2つのキーを押したまま電源を投入します。
※以後の操作はパスワードが表示されるまで2つのキーを押したままにしてください。
- ③ 液晶画面に『カメラ:000 ---』が表示されます。
- ④ パスワード確認画面が表示されます。
- ⑤ パスワードを確認したら電源をOFFにしてください。

<液晶画面>



システムコントローラ(本機)の設定

■システムコントローラの設定

ファンクションキーの割り当てやパスワードの変更などシステムコントローラ(本機)の設定を変更します。

■システムコントローラの設定画面

システムコントローラ(本機)の設定を行うための設定画面を呼び出します。

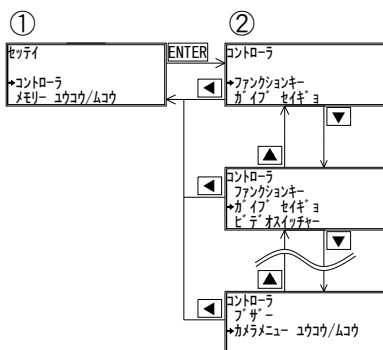
<設定項目>

- ・ファンクションキーの割り当て
- ・外部制御機からの操作
- ・ビデオスイッチャーの設定
- ・固定カメラの割り当て
- ・パスワード変更
- ・パスワード有効/無効の設定
- ・操作音設定
- ・カメラメニュー有効/無効の設定

<操作方法>

- ① 設定画面を呼び出し **▲▼** キーで『→』を『コントローラ』に合わせ **ENTER** キーで設定画面を表示します。
- ② **▲▼** キーで設定したい項目を選択して **ENTER** キーで各設定画面を表示します。

<液晶画面>



ファンクションキー機能の割り当て

■ファンクションキーの設定

ファンクションキー機能を設定します。

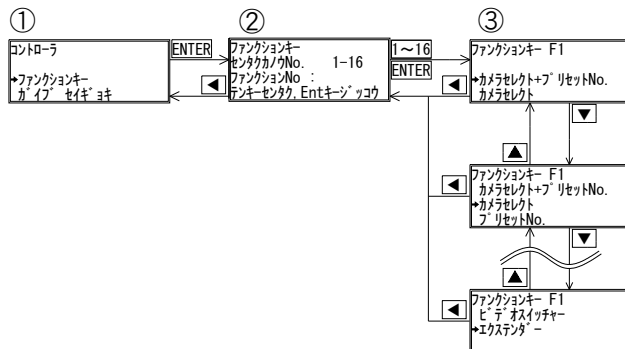
<割り当て可能項目>

- | | | |
|----------------|-----------|------------|
| ・カメラセレクト+プリセット | ・カメラセレクト | ・プリセット |
| ・プリセットメモリー | ・オートパン | ・シーケンス |
| ・ランダム | ・アラームアウト1 | ・アラームアウト2 |
| ・トレース | ・動作停止 | ・デフロスト |
| ・カメラ電源 | ・オートモード | ・ビデオスイッチャー |
| ・エクステンダー | | |

<操作方法>

- ① コントローラ設定画面を呼び出し▲▼キーで『→』を『ファンクション』に合わせENTERキーでファンクションキー選択画面を表示します。
- ② ファンクションキー番号を入力してENTERキーでファンクションキー機能選択画面を表示します。
- ③ ▲▼キーでファンクションキーへ割り当てたい機能に『→』を合わせENTERキーで各設定選択画面を表示します。

<液晶画面>



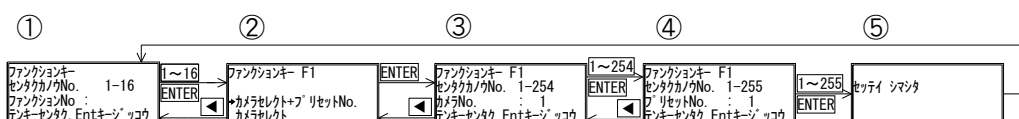
■カメラ、プリセット移動同時選択割り当て

ファンクションキー1つでカメラ選択とプリセット移動を同時に実行できる機能を割り当てます。

<操作方法>

- ① ファンクション設定画面を呼び出し設定するファンクション番号を入力してENTERキーで機能選択画面を表示します。
- ② ▲▼キーで『→』を『カメラセレクト+プリセット No.』に合わせENTERキーでカメラ選択画面を表示します。
- ③ カメラ番号を入力しENTERキーでプリセットNo選択画面を表示します。
- ④ プリセットNoを選択しENTERキーで設定を実行します。
- ⑤ 液晶画面に『セッテイ シマシタ』と表示の後、設定が完了します。

<液晶画面>



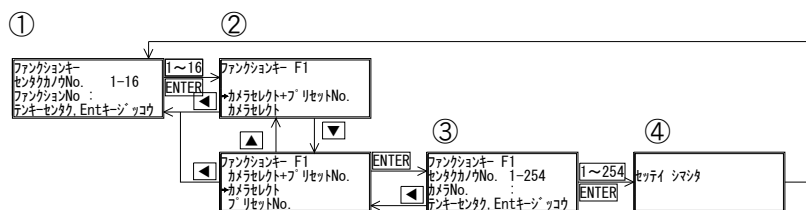
■カメラ選択割り当て

ファンクションキーにカメラ選択機能を割り当てます。

<操作方法>

- ① ファンクション設定画面を呼び出し設定するファンクション番号を入力して **ENTER** キーで機能選択画面を表示します。
- ② **▲ ▼** キーで『→』を『カメラセレクト』に合わせ **ENTER** キーでカメラ選択画面を表示します。
- ③ カメラ番号を入力し **ENTER** キーで設定を実行します。
- ④ 液晶画面に『セッテイ シマシタ』と表示の後、設定が完了します。

<液晶画面>



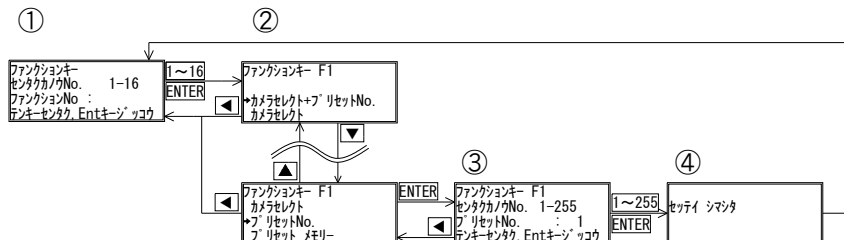
■プリセット割り当て

ファンクションキーにプリセット移動機能を割り当てます。

<操作方法>

- ① ファンクション設定画面を呼び出し設定するファンクション番号を入力して **ENTER** キーで機能選択画面を表示します。
- ② **▲ ▼** キーで『→』を『プリセット No』に合わせ **ENTER** キーでプリセットNo選択画面を表示します。
- ③ プリセットNoを選択し **ENTER** キーで設定を実行します。
- ④ 液晶画面に『セッテイ シマシタ』と表示の後、設定が完了します。

<液晶画面>



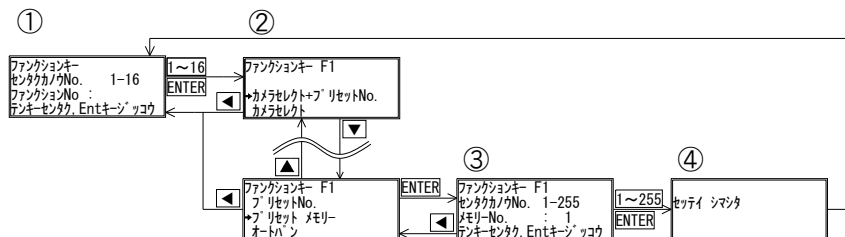
■プリセットメモリー割り当て

ファンクションキーにプリセットメモリー機能を割り当てます。

<操作方法>

- ① ファンクション設定画面を呼び出し設定するファンクション番号を入力して **ENTER** キーで機能選択画面を表示します。
- ② **▲ ▼** キーで『→』を『プリセットメモリー』に合わせ **ENTER** キーでプリセットメモリー選択画面を表示します。
- ③ プリセットメモリーNoを入力し **ENTER** キーで設定を実行します。
- ④ 液晶画面に『セッテイ シマシタ』と表示の後、設定が完了します。

<液晶画面>



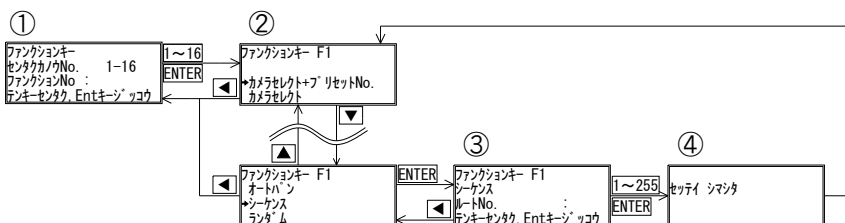
■シーケンス割り当て

ファンクションキーにシーケンス機能を割り当てます。

<操作方法>

- ① ファンクション設定画面を呼び出し設定するファンクション番号を入力して **ENTER** キーで機能選択画面を表示します。
- ② **▲ ▼** キーで『→』を『シーケンス』に合わせ **ENTER** キーでルート選択画面を表示します。
- ③ ルートNoを入力し **ENTER** キーで設定を実行します。
- ④ 液晶画面に『セッテイ シマシタ』と表示の後、設定が完了します。

<液晶画面>



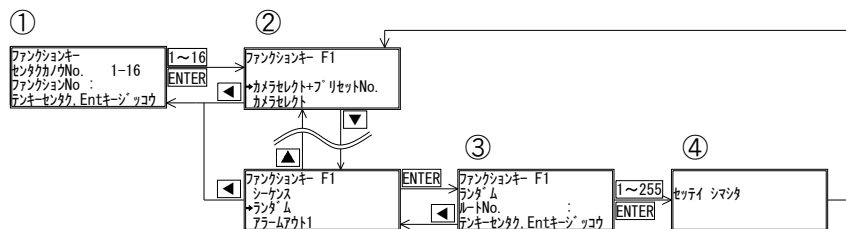
■ランダム割り当て

ファンクションキーにランダム機能を割り当てます。

<操作方法>

- ① ファンクション設定画面を呼び出し設定するファンクション番号を入力して **ENTER** キーで機能選択画面を表示します。
- ② **▲ ▼** キーで『→』を『ランダム』に合わせ **ENTER** キーでルート選択画面を表示します。
- ③ ルートNoを入力し **ENTER** キーで設定を実行します。
- ④ 液晶画面に『セッテイ シマシタ』と表示の後、設定が完了します。

<液晶画面>



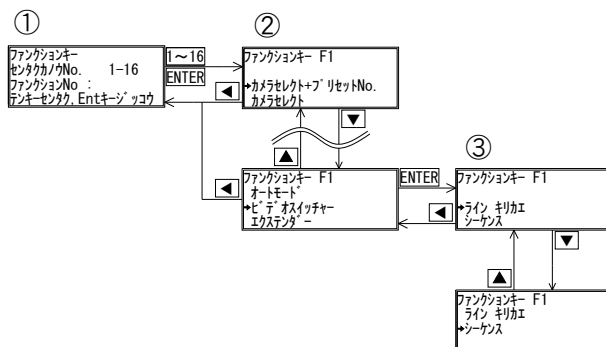
■ビデオスイッチャー割り当て

ファンクションキーにモニターの分割やライン切替などの機能を割り当てます。

<操作方法>

- ① ファンクション設定画面を呼び出し設定するファンクション番号を入力して **ENTER** キーで機能選択画面を表示します。
- ② **▲ ▼** キーで『→』を『ビデオスイッチャー』に合わせ **ENTER** キーで選択画面を表示します。
- ③ **▲ ▼** キーでファンクションキーに登録する機能を選択し **ENTER** キーで設定画面を表示します。
※接続されているビデオスイッチャー(設定により)により表示項目が変わります。

<液晶画面>



■ビデオスイッチャー ライン切替割り当て(VSFシリーズ)

ファンクションキーにビデオスイッチャー(VSFシリーズ)のライン入力及びライン出力切替を割り当てます。

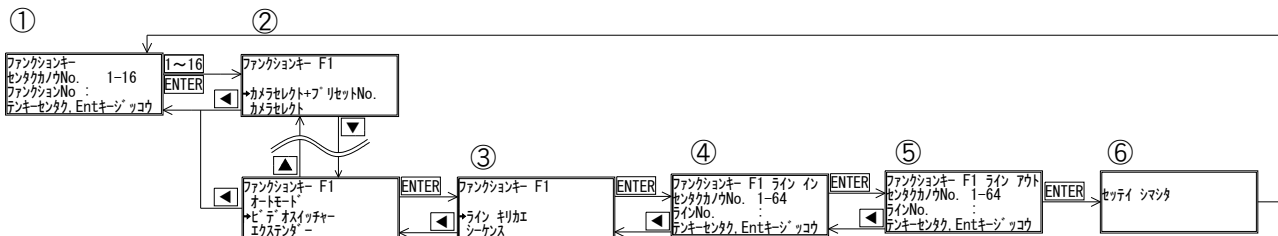
< 選択可能項目 >

ライン出力 1~64 ライン入力 1~64

< 操作方法 >

- ① ファンクション設定画面を呼び出し設定する番号を入力して **ENTER** キーで機能選択画面を表示します。
- ② **▼** キーで『→』を『ビデオスイッチャー』に合わせ **ENTER** キーで分割選択画面を表示します。
- ③ キーで『→』を『スイッチャー ライン キリカエ』に合わせ **ENTER** キーでラインアウト選択画面を表示します。
- ④ ラインアウトNoを入力し **ENTER** キーでラインイン選択画面を表示します。
- ⑤ ラインインNoを入力し **ENTER** キーで設定を実行します。
- ⑥ 液晶画面に『セッテイ シマシタ』と表示の後、設定が完了します。

< 液晶画面 >



■ビデオスイッチャー シーケンス割り当て(VSFシリーズ)

ファンクションキーにビデオスイッチャー(VSFシリーズ)のシーケンス機能を割り当てます。

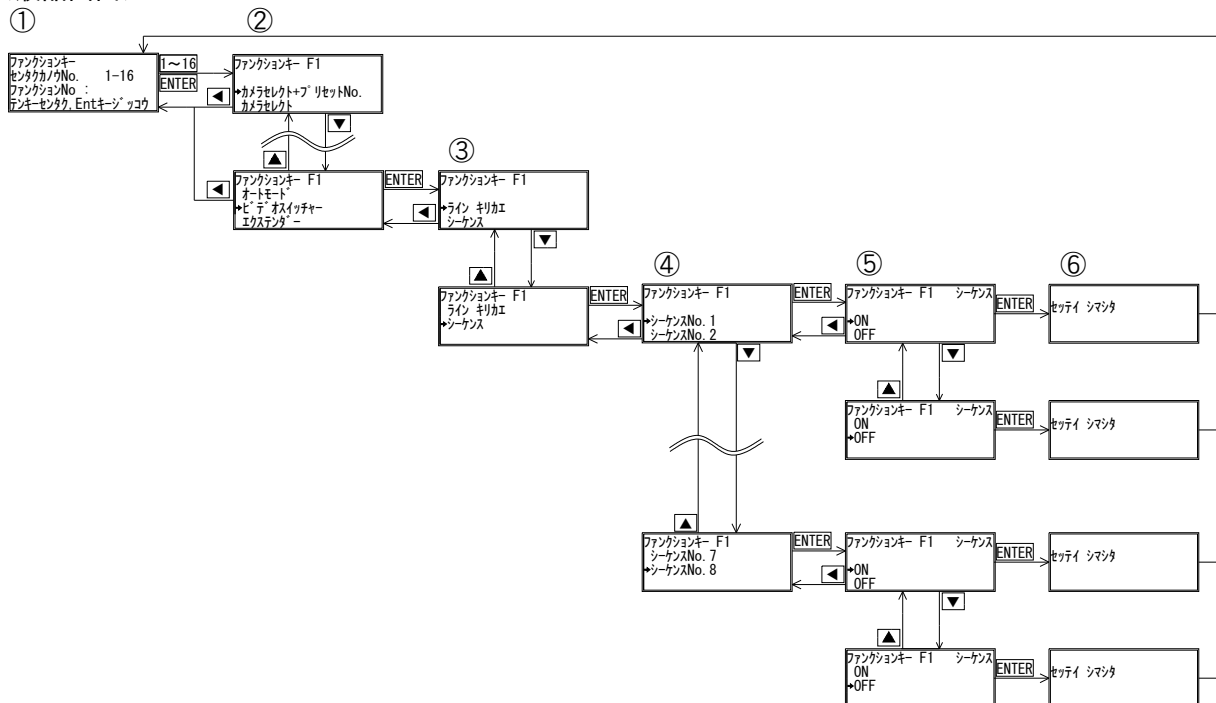
< 選択可能項目 >

- ・シーケンス No1~No8

< 操作方法 >

- ① ファンクション設定画面を呼び出し設定する番号を入力して **ENTER** キーで機能選択画面を表示します。
- ② **▲▼** キーで『→』を『ビデオスイッチャー』に合わせ **ENTER** キーで分割選択画面を表示します。
- ③ **▲▼** キーで『→』を『シーケンス』に合わせ **ENTER** キーでラインアウト選択画面を表示します。
- ④ **▲▼** キーで『→』シーケンスNoを選択し **ENTER** キーでラインアウト設定画面を表示します。
- ⑤ 「ON」または「OFF」を選択します。
- ⑥ 液晶画面に『セッテイ シマツタ』と表示の後、設定が完了します。

< 液晶画面 >



■ビデオスイッチャー 画面分割割り当て(MV-40F)

ファンクションキーにビデオスイッチャーの画面分割を割り当てます。

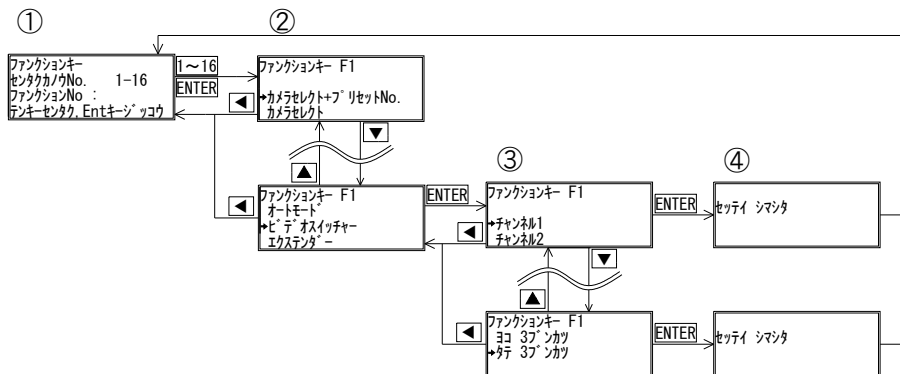
<選択可能項目>

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| ・チャンネル1 | ・チャンネル2 | ・チャンネル3 | ・チャンネル4 |
| ・4分割 | ・小画面1 | ・小画面2 | ・小画面3 |
| ・横2分割 | ・縦2分割 | ・横3分割 | ・縦3分割 |

<操作方法>

- ① ファンクション設定画面を呼び出し設定するファンクション番号を入力して **ENTER** キーで機能選択画面を表示します。
- ② **▲▼** キーで『→』を『ビデオスイッチャー』に合わせ **ENTER** キーで選択画面を表示します。
 ② 割り当てたい項目を **▲▼** キーで選択し **ENTER** キーで割り当ての実行します。
- ③ 液晶画面に『セット シマシタ』と表示の後、設定が完了します。

<液晶画面>



■その他の機能の割り当て

ファンクションキーにオートパンやアラームアウトなどの機能を割り当てます。

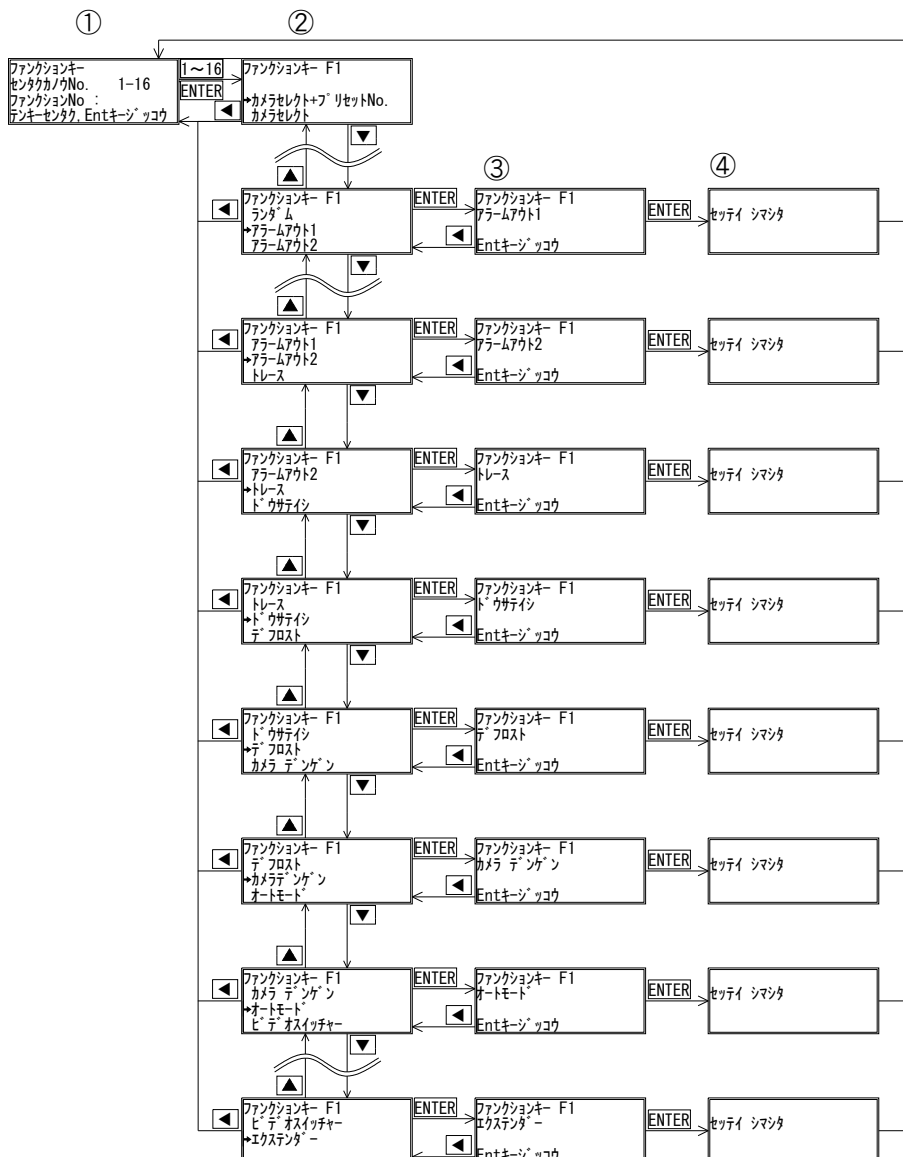
<設定項目>

- | | | | |
|----------|-----------|-----------|---------|
| ・オートパン | ・アラームアウト1 | ・アラームアウト2 | ・トレース |
| ・動作停止 | ・デフロスト | ・カメラ電源 | ・オートモード |
| ・エクステンダー | | | |

<操作方法>

- ① ファンクション設定画面を呼び出し設定するファンクション番号を入力して **ENTER** キーで機能選択画面を表示します。
- ② **▲▼** キーでファンクションキーに割り当てたい機能を選択し **ENTER** キーで実行画面を表示します。
- ③ **ENTER** キーで設定を実行します。
- ④ 液晶画面に『セッテイ シマシタ』と表示の後、設定が完了します。

<液晶画面>



外部制御機器の設定

■外部制御

RS-232Cコネクタに接続される外部制御機器の操作権を選択します

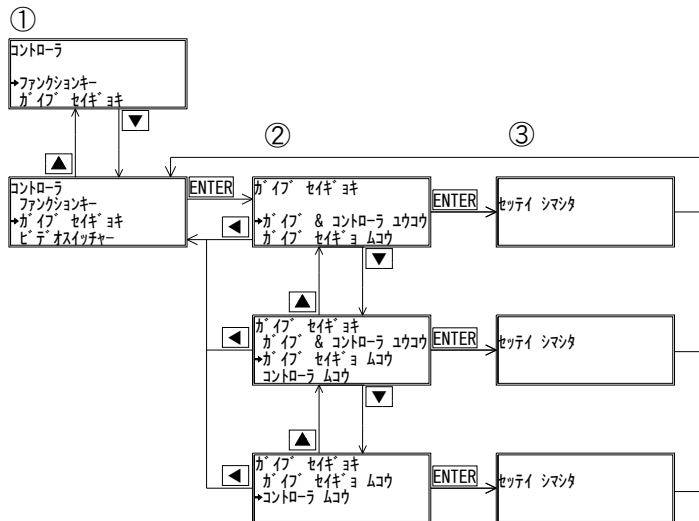
<設定項目>

- 外部制御&コントローラ有効 : 外部制御機器及びコントローラの制御を共に可能にします。
- 外部制御無効 : 外部制御機器の制御を無効にしてコントローラのみ操作可能とします。
- コントローラ無効 : コントローラの制御を無効にして外部制御機器のみ操作可能とします。

<操作方法>

- ① コントローラ設定画面を呼び出し▲▼キーで『→』を『ガイ' セイ' ヨキ』に合わせ [ENTER] キーで外部制御機器設定画面を表示します。
- ② ▲▼キーで設定したい項目に『→』を合わせ [ENTER] キーで設定を実行します。
- ③ 液晶画面に『セッテイ シマシタ』と表示の後設定が完了します。

<液晶画面>



ビデオスイッチャーの設定

■ビデオスイッチャーの設定

本機やビデオスイッチャー入力に接続される機器の操作を無効または有効に設定します。

<設定項目>

外部制御&コントローラ有効:外部制御機器、コントローラ共に操作を有効にします

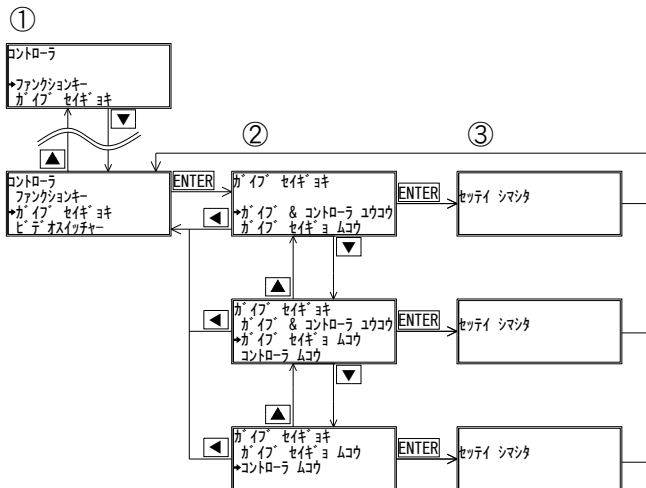
外部制御無効 :外部制御機器の操作を無効にします

コントローラ無効 :コントローラの制御を無効にします。

<設定方法>

- ① コントローラ設定画面を呼び出し▲▼キーで『→』を『ビデオスイッチャー』に合わせENTERキーでビデオスイッチャー設定画面を表示します。
- ② ▲▼キーで設定したい項目に『→』を合わせENTERキーで設定を実行します。
- ③ 液晶画面に『セッテイ シマンタ』と表示の後設定が完了します。

<液晶画面>



固定カメラの設定/解除

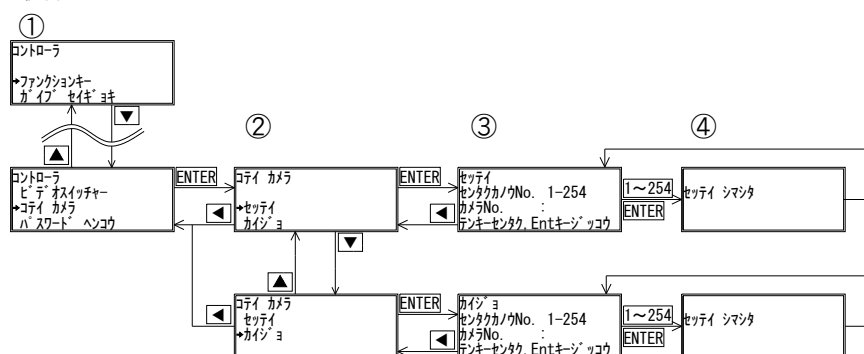
■ 固定カメラの設定/解除

本機に接続される固定カメラの設定を行います。

<操作方法>

- ① コントローラ設定画面を呼び出し▲▼キーで『→』を『コティ カメラ』に合わせ ENTER キーで固定カメラ設定画面を表示します。
- ② ▲▼キーで『→』を『セッテイ』又は『カイジヨ』に合わせ ENTER キーで固定カメラ設定画面を表示します。
- ③ カメラ番号を入力して ENTER キーで設定を実行します。
- ④ 液晶画面に『セッテイ シマシタ』と表示の後設定が完了します。

<液晶画面>



パスワードの設定

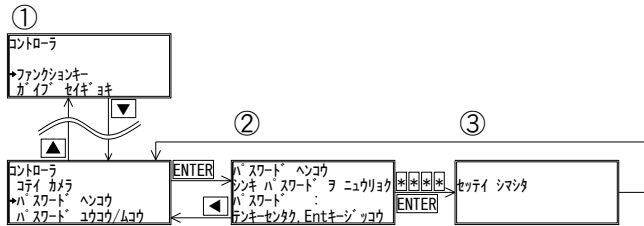
■パスワードの変更

パスワードを変更します。

<操作方法>

- ① コントローラ設定画面を呼び出し▲▼キーで『→』を『パスワード へんこウ』に合わせ ENTER キーでパスワード設定画面を表示します。
- ② 4桁の新しいパスワードを入力して ENTER キーで変更を実行します。
- ③ 液晶画面に『セッテイ シマシタ』と表示の後、設定が完了します。

<液晶画面>



■パスワードの有効/無効

設定変更の時にパスワード入力を有効とするか、無効とするかの設定を行います。

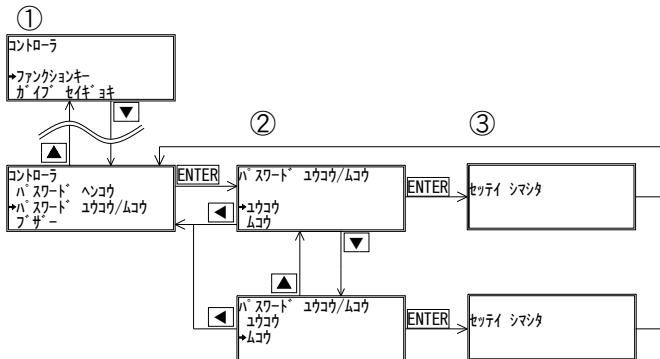
<設定項目>

- 有効：設定変更時にパスワードの入力が必要です。
- 無効：設定変更時にパスワードの入力は必要ありません。

<操作方法>

- ① コントローラ設定画面を呼び出し▲▼キーで『→』を『パスワード ユウコウ/ムコウ』に合わせ ENTER キーでパスワード有効/無効設定画面を表示します。
- ② ▲▼キーで『→』を『ユウコウ』又は『ムコウ』に合わせ ENTER キーで設定を実行します。
- ③ 液晶画面に『セッテイ シマシタ』と表示の後、設定が完了します。

<液晶画面>



ブザーの設定

■ブザーの設定

キー入力音や警告音を設定します。

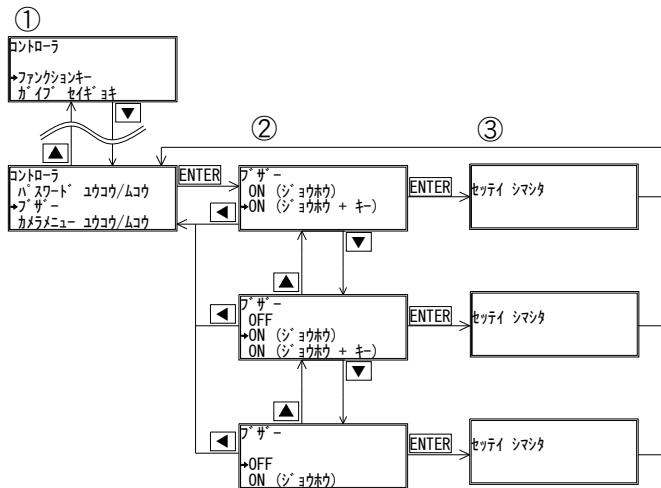
<設定項目>

- OFF : キー操作音及び警告、エラー音が鳴りません。
- ON(情報) : 警告及びエラー発生時のみブザー音を鳴らします。
- ON(情報+キー) : キー操作時及び警告、エラー発生時にブザー音を鳴らします。

<操作方法>

- ① コントローラ設定画面を呼び出し▲ ▼ キーで『→』を『ブザー』に合わせ [ENTER] キーでブザー設定画面を表示します。
- ② ▲ ▼ キーで『→』を変更するモードに合わせ [ENTER] キーで設定を実行します。
- ③ 液晶画面に『セッテイ シマンタ』と表示の後、設定が完了します。

<液晶画面>



カメラメニュー有効/無効の設定

■カメラメニュー有効/無効の設定

CAMERA キーを有効または無効にします。

<設定項目>

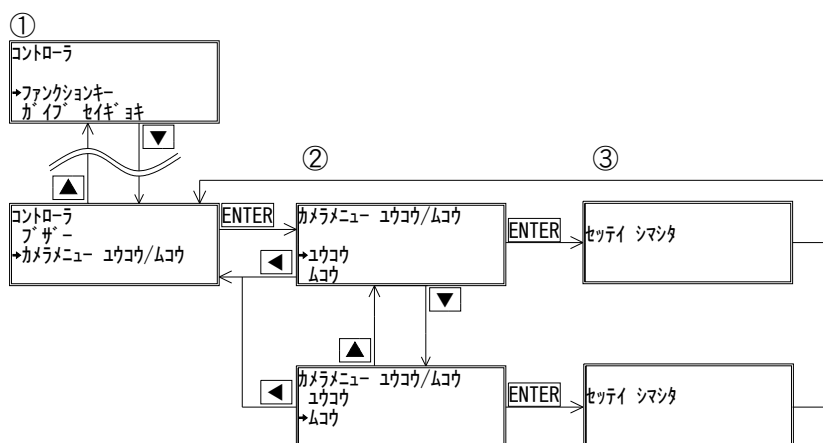
有効 : CAMERA キーからのカメラ制御を操作可能にします。

無効 : CAMERA キーからのカメラ制御を操作不可にします。

<操作方法>

- ① コントローラ設定画面を呼び出し▲ ▼ キーで『→』を『カメラメニュー ユウコウ/ムコウ』に合わせ ENTER キーでカメラメニュー設定画面を表示します。
- ② ▲ ▼ キーで『→』を『ユウコウ』または『ムコウ』に合わせ ENTER キーで設定を実行します。
- ③ 液晶画面に『セッテイ シマシタ』と表示の後、設定が完了します。

<液晶画面>



プリセットメモリー有効/無効の設定

■プリセットメモリー有効/無効の設定

プリセットメモリーの登録及び上書きを禁止または許可します。

<設定項目>

有効 : プリセットメモリーの登録、上書きを許可します。

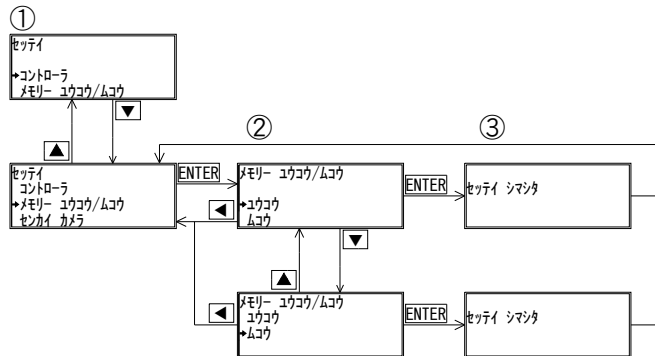
無効 : プリセットメモリーの登録、上書きを禁止します。

(**PRISSET** キーを長押ししてもプリセットメモリー画面を表示しません。)

<操作方法>

- ① コントローラ設定画面を呼び出し **▲** **▼** キーで『→』を『メモリー ユウコウ/ムコウ』に合わせ **ENTER** キーでプリセットメモリー有効/無効設定画面を表示します。
- ② **▲** **▼** キーで『→』を『ムコウ』又は『ユウコウ』に合わせ **ENTER** キーで設定を実行します。
- ③ 液晶画面に『セッテイ シマンタ』と表示の後、設定が完了します。

<液晶画面>



巡回カメラの動作設定

オートパンやトレースなどの動作を設定します







■巡回カメラの動作設定画面の呼び出し

オートパンやトレースなどを設定する、巡回カメラの設定画面を呼び出します。

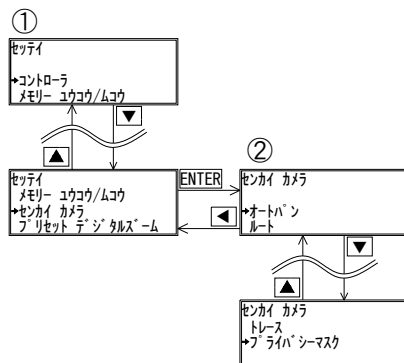
<設定項目>

- ・オートパン
- ・ルート
- ・シーケンス
- ・ランダム
- ・トレース
- ・トレース停止時間
- ・プライバシーマスク

<操作方法>

- ① 設定画面を呼び出し   キーで『→』を『センカイ カメラ』に合わせ  キーで巡回カメラ設定画面を表示します。
- ②   キーで設定したい機能に『→』を合わせ  キーで各設定画面を表示します。

<液晶画面>



■オートパン

オートパンの動作を設定します。

<操作方法>

- ① 旋回カメラ設定画面を呼び出し▲▼キーで『→』を『オートパン』に合わせ [ENTER] キーでオートパン開始位置設定画面を表示します。
- ② 開始位置に設定するプリセット番号を入力し [ENTER] キーで停止位置設定画面を表示します。
- ③ 停止位置に設定するプリセット番号を入力し [ENTER] キーで動作速度設定画面を表示します。
- ④ 動作速度(旋回速度)を入力し [ENTER] キーで動作速度設定画面を表示します。旋回カメラの動作速度を最高速としたい場合は0を入力してください。
- ⑤ オートパン反転時の停止時間を入力し [ENTER] キーで設定を実行します。設定可能な停止時間以下の数値を入力した場合、旋回カメラの最小停止時間となります。
- ⑥ 液晶画面に『セッテイ シマシタ』と表示の後、設定が完了します。

<液晶画面>



■ルート設定

シーケンスやランダムで使用するルートの設定を行います。

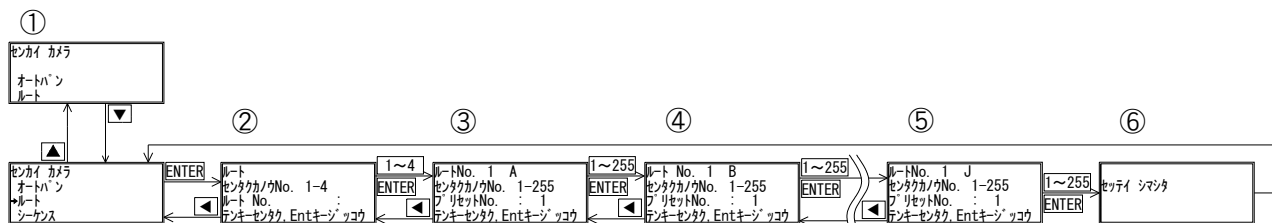
<操作方法>

- ① 旋回カメラ設定画面を呼び出し▲▼キーで『→』を『ルート』に合わせ [ENTER] キーでルート番号選択画面を表示します。
- ② 設定するルート番号を入力し [ENTER] キーでルートA設定画面を表示します。(設定可能番号1~4)
- ③ プリセット番号を入力し [ENTER] キーでルートB設定画面を表示します。
- ④ プリセット番号を入力し [ENTER] キーでルートC設定画面を表示します。
- ⑤ 以後③、④と同様にプリセット番号を入力します。
- ⑥ 液晶画面に『セッテイ シマシタ』と表示の後、設定が完了します。

《注意》

入力を途中終了する場合、0を入力してください。0を入力した以降のポジションを省略します。

<液晶画面>



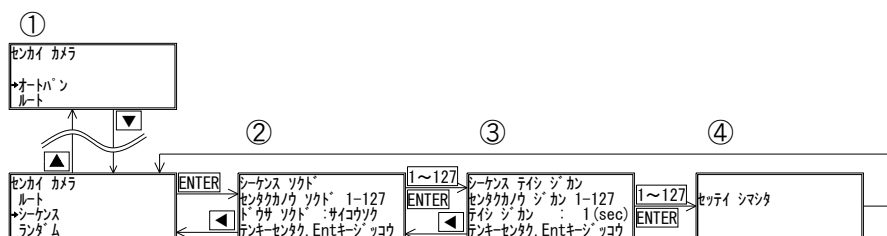
■シーケンス動作設定

シーケンス動作の動作速度や停止時間などを設定します。

<操作方法>

- ① 旋回カメラ設定画面を呼び出し▲ ▼ キーで『→』を『シーケンス』に合わせ ENTER キーで動作速度設定画面を表示します。
- ② 動作速度を入力し ENTER キーで停止時間設定画面を表示します。旋回カメラの動作速度を最高速としたい場合は0を入力してください。
- ③ 停止時間を入力し ENTER キーで設定を実行します。設定可能な停止時間以下の数値を入力した場合、旋回カメラの最小停止時間となります。
- ④ 液晶画面に『セッテイ シマシタ』と表示の後、設定が完了します。

<液晶画面>



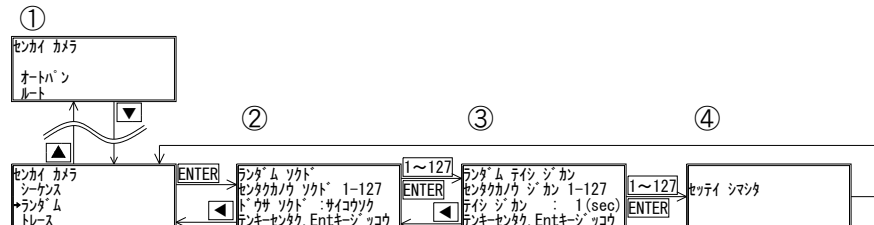
■ランダム動作設定

ランダム動作の動作速度や停止時間などの設定をします。

<操作方法>

- ① 旋回カメラ設定画面を呼び出し▲ ▼ キーで『→』を『ランダム』に合わせ ENTER キーで動作速度設定画面を表示します。
- ② 動作速度を入力し ENTER キーで停止時間設定画面を表示します。旋回カメラの動作速度を最高速としたい場合は0を入力してください。
- ③ 停止時間を入力し ENTER キーで設定を実行します。設定可能な停止時間以下の数値を入力した場合、旋回カメラの最小停止時間となります。
- ④ 液晶画面に『セッテイ シマシタ』と表示の後、設定が完了します。

<液晶画面>



トレースの設定

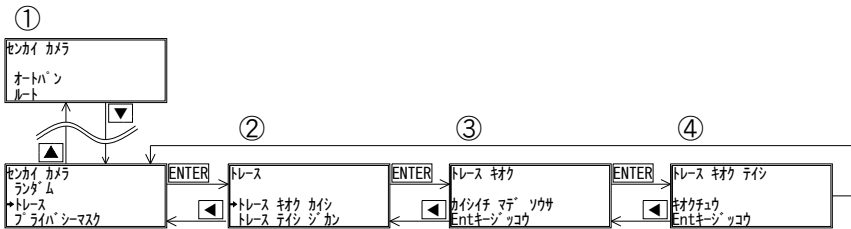
■トレース記憶

トレース動作の記録設定をします。

<操作方法>

- ① 旋回カメラ設定画面を呼び出し▲ ▼ キーで『→』を『トレース』に合わせ ENTER キーでトレース設定画面を表示します。
- ② ▲ ▼ キーで『→』を『トレース キオク カイン』に合わせ ENTER キーでトレース記憶画面を表示します。
- ③ トレース開始位置まで旋回カメラを操作し ENTER キーでトレース記憶停止画面を表示し、同時にトレース記憶を開始します。
- ④ トレースの記憶が終了したら ENTER キーで設定を実行します。

<液晶画面>



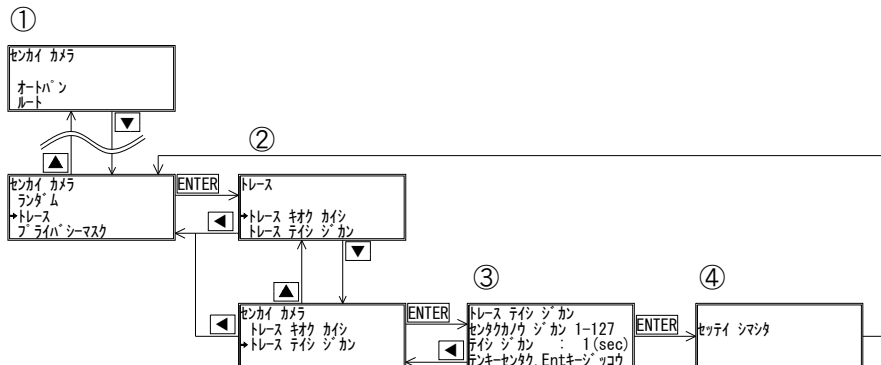
■トレース停止時間

トレース動作中の停止時間を設定します。

<操作方法>

- ① 旋回カメラ設定画面を呼び出し▲ ▼ キーで『→』を『トレース』に合わせ ENTER キーでトレース設定画面を表示します。
- ② ▲ ▼ キーで『→』を『トレース テイシ ジカン』に合わせ ENTER キーでトレース停止時間設定画面を表示します。
- ③ 停止時間を入力し ENTER キーで設定を実行します。
- ④ 液晶画面に『セッテイ シマシタ』と表示の後、設定が完了します。

<液晶画面>



プライバシーマスク

■プライバシーマスクON/OFF

プライバシーマスクをONまたはOFFします。

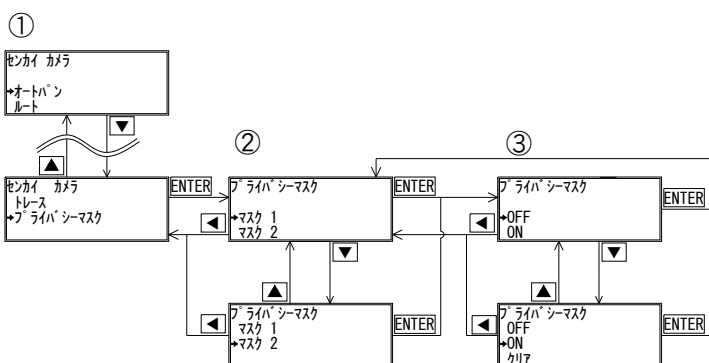
<操作方法>

- ① 旋回カメラ設定画面を呼び出し▲▼キーで『→』を『プライバシーマスク』に合わせ [ENTER] キーでプライバシーマスク設定画面を表示します。
- ② ▲▼キーで『→』を『マスク 1』または『マスク 2』に合わせ [ENTER] キーでプライバシーマスク設定画面を表示します。
- ③ ▲▼キーで『→』を『マスク OFF』または『マスク ON』に合わせ [ENTER] キーでプライバシーマスクONまたはOFFを実行します。

《注意》

プライバシーマスクの設定が行われていない場合プライバシーマスクをONしてもエラーとなり、プライバシーマスクは表示されません。

<液晶画面>



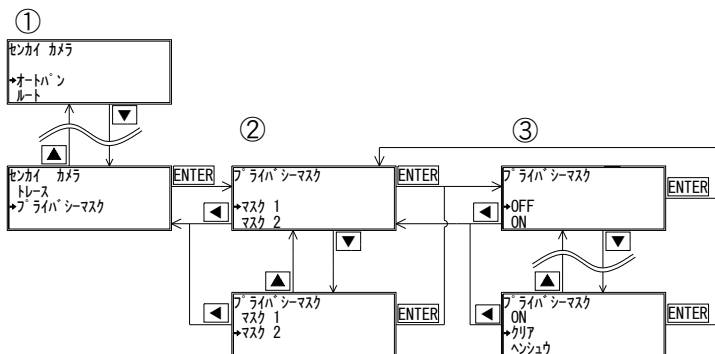
■プライバシーマスク設定クリア

プライバシーマスクの設定範囲や設定位置をクリアし未設定状態にします。

<操作方法>

- ① 旋回カメラ設定画面を呼び出し▲▼キーで『→』を『プライバシーマスク』に合わせ [ENTER] キーでプライバシーマスク設定画面を表示します。
- ② ▲▼キーで『→』を『マスク 1』または『マスク 2』に合わせ [ENTER] キーでプライバシーマスク設定画面を表示します。
- ③ ▲▼キーで『→』を『クリア』に合わせ [ENTER] キーでプライバシーマスクの設定内容をクリアします。

<液晶画面>



■ プライバシーマスク設定編集

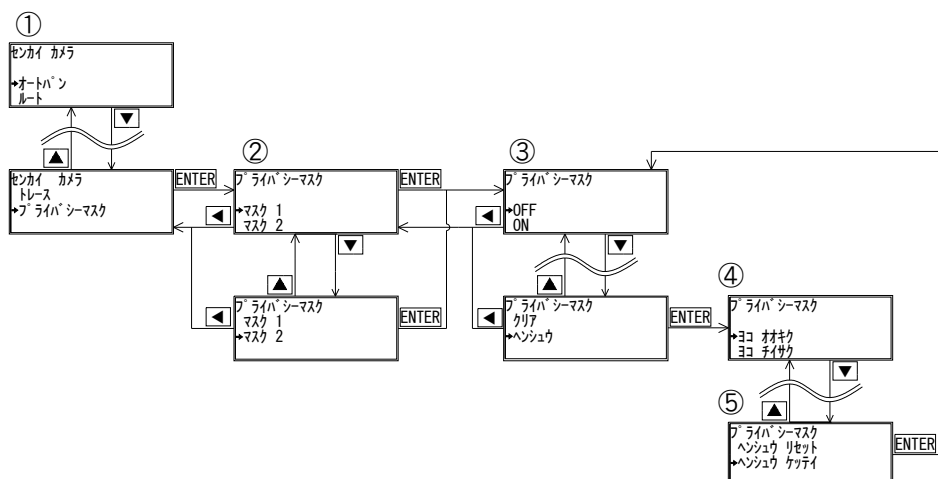
プライバシーマスクの位置や範囲を設定します。

<操作方法>

- ① 回転カメラ設定画面を呼び出し **▲** **▼** キーで『→』を『プライバシーマスク』に合わせ **ENTER** キーでプライバシーマスク設定画面を表示します。
- ② **▲** **▼** キーで『→』を『マスク 1』または『マスク 2』に合わせ **ENTER** キーでプライバシーマスク設定画面を表示します。
- ③ **▲** **▼** キーで『→』を『ハンショウ』に合わせ **ENTER** キーでプライバシーマスク編集画面を表示します。
※このときすでに設定されていた内容は消去されます。
- ④ **▲** **▼** キーで『→』を各項目に合わせて **ENTER** キーを押すことでプライバシーマスクのサイズや位置を設定します。
- ⑤ **▲** **▼** キーで『→』を『ハンショウ ケツテイ』に合わせて **ENTER** キーで編集を終了します。

『ヨコ オキク』	+	ENTER キー	: マスク範囲を横(左右)方向に大きくします。
『ヨコ チイサク』	+	ENTER キー	: マスク範囲を横(左右)方向に小さくします。
『ヨコ ミギ』	+	ENTER キー	: マスクを右方向移動します。
『ヨコ ヒダリ』	+	ENTER キー	: マスクを左方向移動します。
『タテ オキク』	+	ENTER キー	: マスク範囲を縦(上下)方向に大きくします。
『タテ チイサク』	+	ENTER キー	: マスク範囲を縦(上下)方向に小さくします。
『タテ ミギ』	+	ENTER キー	: マスクを上方向移動します。
『タテ ヒダリ』	+	ENTER キー	: マスクを下方向移動します。
『ハンショウ リセット』	+	ENTER キー	: 編集中の内容をリセットして初期値に戻ります。
『ハンショウ ケツテイ』	+	ENTER キー	: 編集内容を決定して編集を終了します。

<液晶画面>



プリセットデジタルズームの設定

■プリセットデジタルズームの設定

プリセット実行時のデジタルズームの有効/無効の設定をします。

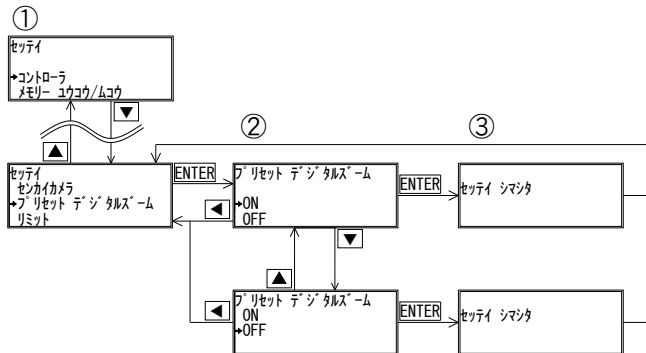
<選択可能項目>

- ON :プリセット動作時にデジタルズームが動作します。
- OFF :プリセット動作時にデジタルズームが動作しません。

<操作方法>

- ① 旋回カメラ設定画面を呼び出し▲▼キーで『→』を『プリセットデジタルズーム』に合わせ [ENTER] キーでプリセットズーム設定画面を表示します。
- ② ▲▼キーで『→』を『ON』又は『OFF』に合わせ [ENTER] キーで設定の変更を実行します。
- ③ 液晶画面に『セッテイ シマシタ』と表示の後、設定が完了します。

<液晶画面>



旋回範囲設定

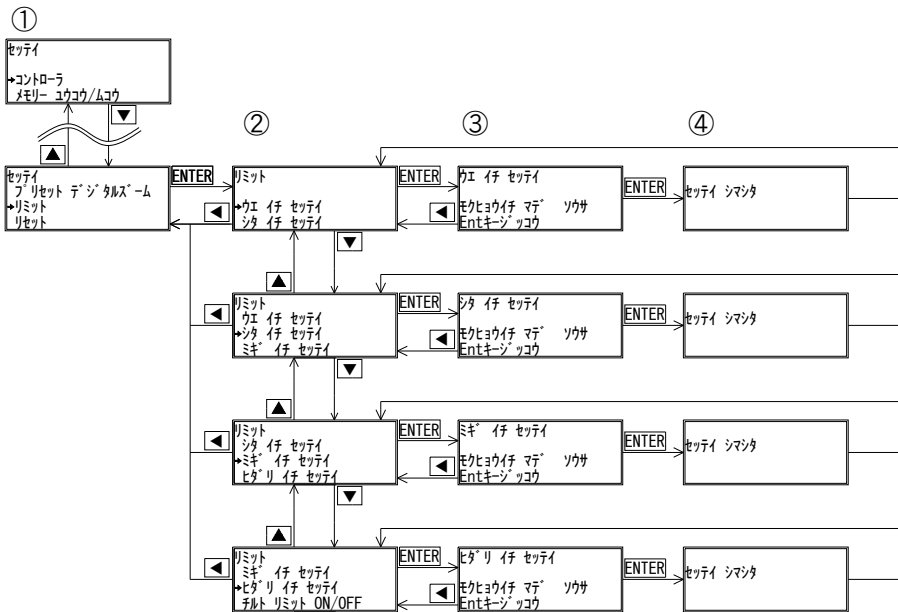
■リミット位置設定

旋回範囲リミットを設定します。

<操作方法>

- ① 旋回カメラ設定画面を呼び出し▲ ▼ キーで『→』を『リミット』に合わせ ENTER キーでリミット設定画面を表示します。
- ② ▲ ▼ キーで『→』を設定する項目に合わせ ENTER キーで位置設定画面を表示します。
- ③ リミットとして設定する位置まで旋回カメラを操作し ENTER キー設定を実行します。
- ④ 液晶画面に『セッテイ シマシタ』と表示の後、設定が完了します。

<液晶画面>



■リミット設定

旋回範囲リミットの設定、解除を設定します。

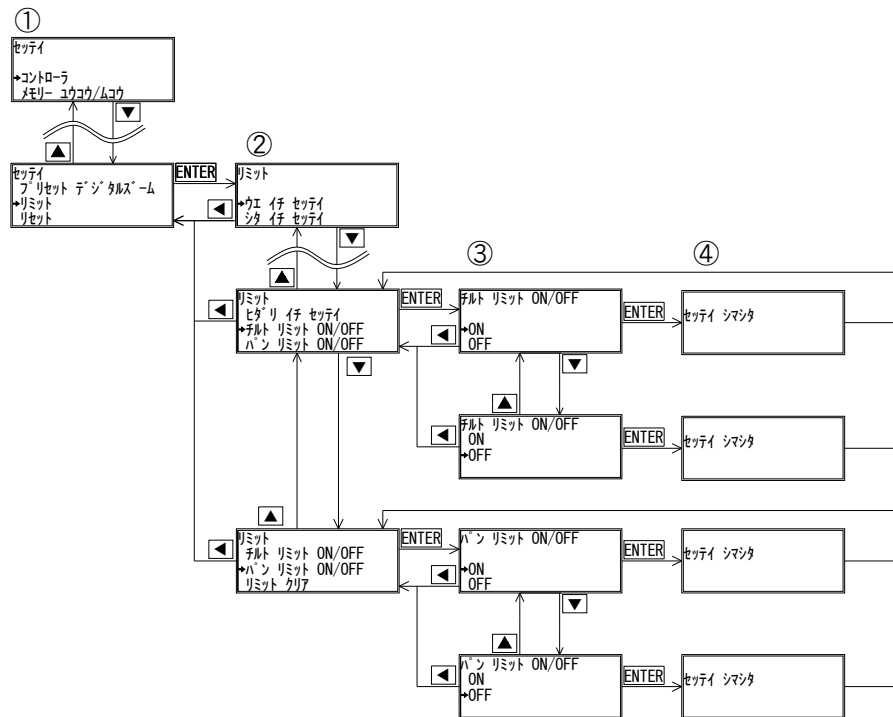
<選択可能項目>

- ON : 旋回リミットの設定を有効にします。
- OFF : 旋回リミットの設定を無効にします。

<操作方法>

- ① 旋回カメラ設定画面を呼び出し▲▼キーで『→』を『リミット』に合わせ ENTER キーでリミット設定画面を表示します。
- ② ▲▼キーで『→』を設定したい項目に合わせ ENTER キーでリミット ON/OFF画面を表示します。
- ③ ▲▼キーで『→』を『ON』又は『OFF』に合わせ ENTER キーで設定を実行します。
- ④ 液晶画面に『セッテイ シマシタ』と表示の後、設定が完了します。

<液晶画面>



■リミット設定クリア

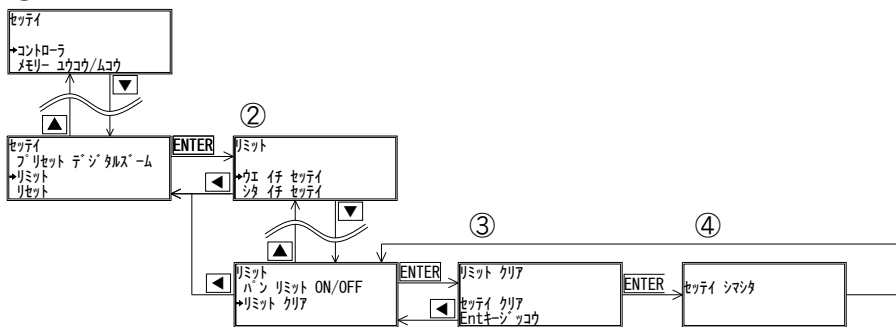
旋回範囲リミットをクリアします。

<操作方法>

- ① 旋回カメラ設定画面を呼び出し▲▼キーで『→』を『リミット』に合わせ ENTER キーでリミット設定画面を表示します。
- ② ▲▼キーで『→』を『リミット クリア』に合わせ ENTER キーで実行画面を表示します。
- ③ ENTER キーでリミットクリアを実行します。
- ④ 液晶画面に『セッテイ シマシタ』と表示の後、設定が完了します。

<液晶画面>

①



リセット

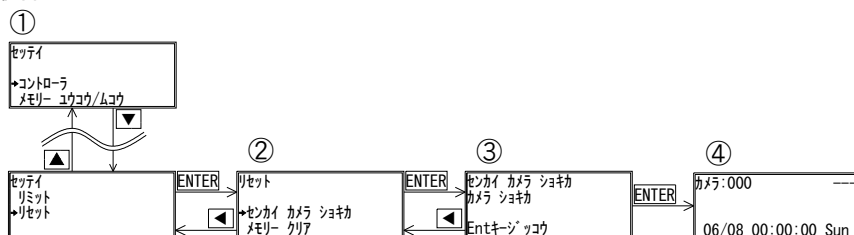
■ 旋回カメラ初期化

旋回カメラの初期化を行います。

<操作方法>

- ① 旋回カメラ設定画面を呼び出し▲ ▼ キーで『→』を『リセット』に合わせ ENTER キーでリセット画面を表示します。
- ② ▲ ▼ キーで『→』を『センカイ カメラ ショキカ』に合わせ ENTER キーで実行画面を表示します。
- ③ ENTER キーで初期化を実行します。
- ④ 初期化を実行した後、は旋回カメラが未選択となります。

<液晶画面>



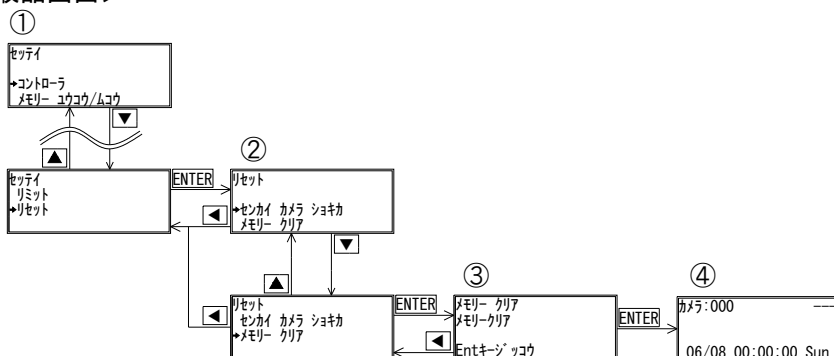
■ メモリークリア

旋回カメラのメモリーをクリアします。

<操作方法>

- ① 旋回カメラ設定画面を呼び出し▲ ▼ キーで『→』を『リセット』に合わせ ENTER キーでリセット画面を表示します。
- ② ▲ ▼ キーで『→』を『メモリー クリア』に合わせ ENTER キーで実行画面を表示します。
- ③ ENTER キーでメモリークリアを実行します。
- ④ メモリークリアを実行した後、は旋回カメラが未選択となります。

<液晶画面>



■機能対応表

	PTC-118	PTC-117	PTC-107 HLU II	PTC-108	PTC-203 ※1	PTC-301 ※2	PTC-113	PTC-103HU	PTC-EP -RC200	PCU-97
回転マニュアル操作	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ズームマニュアル	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
フォーカスマニュアル	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
オートフォーカス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
アイリス	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×
スピード設定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
ワイパー	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
ウオッシャー	△	△	△	△	×	×	△	△	△	△
照明器	△	△	△	△	×	×	○	○	×	○
照明機光量調整	△	△	△	△	×	×	×	×	×	×
プリセット移動	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
プリセットメモリー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
オートパン	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△
シーケンス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
ランダム	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
トレース再生	×	×	×	×	△	○	○	○	×	×
トレース記憶	×	×	×	×	△	○	○	○	×	×
動作停止	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
カメラ電源	○	○	○	○	×	×	×	○	×	×
デフロスト	○	○	×	×	×	×	○	○	×	×
アラーム	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×
リミット設定	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×
初期化	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
オートモード	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×
プライバシーマスク	×	×	×	×	×	☆	○	○	×	×
OSD(カメラメニュー)	△	△	△	△	○	○	○	×	×	×
シャッタースピード	×	□	□	□	☆	☆	☆	○	○	×
ホワイトバランス	×	□	□	□	☆	☆	☆	○	○	×
ゲイン	×	□	□	□	×	×	×	×	○	×
逆光補正	×	□	×	×	☆	☆	☆	○	○	×
昼/夜モード	×	□	□	□	☆△	☆	☆	○	○	×
デジタルズーム設定	×	×	×	×	☆	☆	☆	○	○	×
カメラモード	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×
エクステンダー	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○

○ :対応

△ :オプション又は仕様による

□ :仕様及び搭載カメラによる(詳細はお問い合わせください。)

☆ :OSD(カメラメニュー)のみで対応

× :未対応

※1 : PTC-203 とは PTC-203 及び CH-PTC203 を含む

※2 : PTC-301 とは PTH-301 及び CH-PTH301 を含む

■記憶一覧

機能により設定を記憶する箇所が異なります。

コントローラ/共通 : システムコントローラに設定が記憶され、接続されている全ての旋回カメラに設定が反映されます。

コントローラ/各アドレス : システムコントローラに設定が記憶されますが、接続されている全ての旋回台には設定変更が反映されません。カメラアドレスごとに設定が記憶されます。

CB/旋回カメラ : 旋回カメラに設定が記憶されます。接続されている全ての旋回台には設定変更が反映されません。

		記憶先		
		システムコントローラ(本機)		旋回カメラ
		共通	各アドレス	
設定	マニュアル スピード設定	○	—	—
	ファンクション	○	—	—
	外部制御器	○	—	—
	ビデオスイッチャー	○	—	—
	固定カメラ	○	—	—
	パスワード	○	—	—
	ブザー	○	—	—
	プリセットメモリー	○	—	—
制御	プリセット	位置記憶	—	○
		デジタルズーム	—	○
	オートパン	—	○	—
	ルート	—	—	○
	シーケンス	—	○	—
	ランダム	—	○	—
	プライバシーマスク			○
	トレース	—	—	○
リミット			○	

■製品仕様

使用条件	屋内 卓上等	
使用温度	0～+40℃	
使用湿度	90%以下 但し結露なきこと	
電源	DC9V 0.3A	
ACアダプタ	AC100V～240V±10% 50/60Hz 0.1A以下(付属のACアダプタ使用)	
外観処理	塗装 マンセル5Y8/1 半ツヤ	
筐体材質	アルミ及び鋼板	
質量	約 2.0 kg	
巡回カメラ制御数	32台以下	
主な操作項目	1)カメラ選択 3)巡回マニュアル操作 7)アイリスマニュアル操作 9)ウォッシャー 11)オートパン 13)カメラメニュー	2)プリセット 5)レンズ マニュアル操作 8)ワイパー 10)照明器 12)シーケンシャル 14)ファンクション
RS-485コネクタ	1)用途 2)形式 3)送信方向 4)信号スピード 5)スタートビット 6)データビット 7)パリティビット 8)ストップビット 9)コネクタ	一体型巡回カメラの制御を行います。 RS-485 シリアル信号 双方向(半二重) 9600 bps 1ビット 8ビット 無し 1ビット RJ-45
スイッチャーコネクタ	1)用途 2)入出力方式	(株)朋栄製ビデオスイッチャーの制御を行います。 D-SUB 9ピンオス ロッキングスクリュウインチネジ。
RS-232C コネクタ	1)用途 2)入出力方式	イ) 外部からのアラーム入力等の処理。 ロ) パソコン等の接続し、巡回カメラをリモート制御。 D-SUB 9ピンオス ロッキングスクリュウインチネジ

お買い上げ年月日	年	月	日
製造番号 (Ser. NO)			

株式会社 

特機営業部

〒102-8520 東京都千代田区麹町1-10-1 ミカミビル3階

TEL.03(3230)4511 FAX.03(3230)3451

西日本支店

〒531-0072 大阪府大阪市北区豊崎2-7-9 豊崎いずみビル8階

TEL.06(6376)1821 FAX.06(6376)2071

仕様は予告無く変更される場合がありますので、ご了承ください。

MUM0132-11

2018.7